滿洲日報
朝夕刊共十二頁

華府條約の廢棄にフランス政府も贊同
米政府へ通告に決す

【東京特電六日發】パリ來電、フランス政府は華府條約廢棄に關しその態度を闡明すべく愈々アメリカ政府に對し通告を發することになつた、右通告の內容は

◇フランス議會は同條約批准にあたり十五箇年の期限を延長せざるべき意思を明示したこと及び

◇フランスは既に一九二二年アメリカに對しフランスに與へられたる比率がフランスの國防上必要とする程度に適合せざることを通告したこと、並に

◇國際情勢の變化に伴ふ新條約の考慮の必要ある旨を述べ、更に

◇フランスは海軍縮小が軍縮の一般的プランの上に置かれ又華府條約に參加し居らざる若干國にも及ぼさねばならぬこと（但しこれはドイツの海軍力につき最後の決定をなし得るヴェルサイユ條約に觸れる意味でないこと）

を附言したものである

ドイツ 協定に不滿

【ベルリン五日發國通】佛、伊中歐協定は直にドイツ政府に通達されドイツの贊同を强要したがドイツ官憲は露骨に意見の披瀝を避け政府代辯者は五日左の如く語つた

オーストリア獨立擁護のため今又改めてかゝる條約を必要とするとすればこれまで各國が發した聲明は空言であつたことを證明する虞れがありはしないか、特に英國が全く除外されたかの如き印象を與へてゐることは注目される

對滿事務局御用始 四日は各官廳諸會社銀行の御用始だ、舊臘店開きしたばかりの新店、對滿事務局に林總裁以下登廳、林總裁より局員一同に對し年頭の挨拶を述べ新年宴會を催した。寫眞は御用始に登廳した林總裁と川越次長

中歐不干涉問題に佛伊兩國握手
意見一致し手續完了

【ローマ五日發國通】本日ムッソリーニ首相とラバール外相の歷史的會談の第一日に於て佛伊兩國は先づ中歐不干涉問題に關し意見の完全なる一致を見、佛伊兩國に關する限り一切の手續きを卽座に終了した、條約案はラバール外相のパリ出發前既に起草濟みとなつてゐたものであるが、今回佛伊の握手に依つて全中央ヨーロッパ並にバルカン地域における平和工作は茲に確實なる一歩を進めた譯である、右條約案は今後中歐諸國の贊成を俟つて正式に成立をみるものでそれまでにはなほ相當の時日を要するものとみられてゐる、條約要旨左の如し

一、佛伊兩國間に協議條約を締結しオーストリア獨立に對する外部よりの干涉ある場合相互に之が對策に關し協議を行ふ

一、オーストリアに接壤するドイツを含む總ての國家間の不干涉條約調印を提案する

一、ルーマニア、ポーランド兩國に對しても右不干涉條約參加を要請する

一、オーストリアに對してはその接壤國並にルーマニア、ポーランドに對しその內政に干涉せず侵略的行爲に出でずテロリストの活動を默認しない事に同意する事を要請する

陣容を建直して廣田外交の進展
中南米と南洋方面開拓

【東京六日發國通】廣田外相は現下の非常時局を飽くまで外交工作によつて平和的に乘切るべく各方面にわたり周到なる對策を擕ひつゝあつたが

一、海軍々縮交涉

一、南洋委任統治地の措置

一、日支ならびに日ソ關係

などはこれが合理的且つ和協的解決を進める充分の見透しがつくに至り、今後は更に積極的に帝國外交の進展を計るべく更に關係當局を督勵して鋭意これが達成に邁進することゝなり、殊に從來比較的閑却されてゐた中、南米および南洋方面に對し政治經濟兩方面の積極的開拓を行ふ決意をなし、この方面の陣容建直しのため少壯有爲の人材を配置すべく既に全般的の考査を終り近く內命を發する事となつた、かくて人事の刷新、外交通商機關の整備、本省との連絡緊密化と相俟つて廣田外交の積極的進展は大いに期待されてゐる

商船を補助艦として大統領が動員の法令
スワンソン海相作成を要求

【東京特電六日發】ニューヨーク來電、スワンソン海相は五日下院海軍問題委員會に書を送り一旦有事の際法律に基く登錄又は免許を有する商船を大統領が補助艦として動員し得る法令の作成を要求した、なほこの草案は國家保全には絕對必要であると海軍省は勿論陸軍省及び商工省も意見の一致を見てゐると、同海相は追加發表してゐる

世界經濟歸趨と我財界の情勢（上）

朝鮮銀行總裁 加藤敬三郎

（一）

世界經濟は一九三二年において略底入れの觀を呈し、爾來局部的に景氣好轉の徵なきにあらざるも未だ國際的に普遍的の回復を招來するの時期には到達せざるのみか世界各國は今なほ只管自衞的立場よりする國內の不況對策にのみ專念しつゝある結果、依然として對立的抗爭を續け、各其關稅障壁を高くし、自給自足の國家主義產業經濟と化しつゝある現狀である。

斯くて歐米の主要國は一般になほ不況を克服し得ざるのみならず、國際的政治關係においても各國の利害は頗る錯綜し、前途多難なるを想はしむるものがある。而もこの間本邦は自ら異りたる情勢を展示し來り、產業の發展、對外貿易の伸張等頗る好調を告げ、殊に朝鮮の開發は益進み、滿洲國は漸次その體容を整備しつゝあるは大に人意を强うする所なるも、わが海外進出に對する各國の壓迫は次第に其の度を加ふるのみならず、我國と特殊關係にある支那は現に窮境に陷り、その將來を豫測し難き狀態に置かれ、殊に本年は我國の國際聯盟脫退の正式發動軍縮本會議の開催等により最も重大なる時局に直面しつゝあるを以て、その間一段の善處を要するものあるはいふ迄もない。

（二）

英國は金本位離脫後の措置宜しきを得ると共に、爲替平衡資金の活用に依り爲替は大體安定し、各方面は相當に好轉するものがあつた、加ふるにオッタワ協定の實行を漸次擴大せしめ、英帝國スターリング・ブロックの結成强化、新貿易政策採用に依る各國との互惠協定輸入割當制度等種々對策の具體化を圖りたるを以て、日本よりする綿業の進出、ドイツにおける輸入制限等の惡材料の發生に惱みつゝも貿易狀態は改善せられ、昨年一月以降十月迄の累計に於て前年に比し輸入は一〇%、輸出は八%の增加を示してゐる、又財政狀態は一九三三―三四年の歲計實績に於て剩餘金三千百餘萬磅を算し更に次年度の四月―九月末迄の中間實績は昨年に比し寧ろ良好なる狀態を示してゐる、尙最近物價は反騰傾向にありて生產指數は良化し、從つて諸事業會社の成績は前年に比して著るしく良好に赴き、失業者は金本位離脫當時より六十萬人を減じてゐる狀態である。

ドイツはヒットラーの國內統一愈强化せられつゝあるも、貿易尻の惡化倍々甚しく從つて輸入管理、貿易國營の傾向に拍車をかくるに至つたが、昨年一月以降十月迄の入超二億六千四百萬マルクを算し、之に伴ふ金準備の激減、國際貸借尻の惡化に惱み、已むなくトランスファー並に一般外債のモラを宣言するに至り尙各國との間に爲替淸算又は交換協定等を締結し、貿易入超は多く借入金の形に於て之を殘すこととなつてゐる、斯くてドイツは全面的に失業防止、物價安定、經濟活動の維持等を企圖せるも未だ見るべきもの少く、只昨年下半期に入つて若干生產消費の增加が見られ、又物價は前年に比し稍騰貴に傾き居るも、これは一面銀行預金の減少より見て、寧ろ平價切下見越並通貨に對する不信の結果にして、金より物への傾向の表れと見るべく未だ以て景氣恢復の兆とは考へ難いのである。

フランスに於ては昨年パリに大暴動起り、內閣更迭し、危機來を思はせたるも、依然として金本位を持續し、自ら金本位ブロックの盟主となりて爲替高に因る貿易上の不利を防ぐ可く、高關稅政策と輸入割當制とを採用し、同時にブロック內通商の促進を圖りたるが依然貿易は惡化し、特に輸入は昨年の十ケ月間に於て前年に比し、四十三億フランの激減となり、金本位は行詰りの狀態に陷り、從つて平價切下說も盛んに行はれ、金の流出亦屢々現れたるも、現在の所未だ金本位制の放棄には立至つてゐない。この間政府は財政上頻に增大する赤字を克服せんとし、官公吏其他の減俸、減稅等により六十億フラン以上の財源捻出に努むる所ありたるも、國內の一般景氣は引續く物價の低落と外國の遊覽客の減少等に因り寧ろ惡化の途を辿つてゐる。

米國に在りては昨年は[illegible]の强化と復興金融會社に依つて不況克服を圖りつゝありたるも一月三十一日の弗平價切下によつて世界の經濟界に大なる[illegible]を與へた、而もこの[illegible]緩和を見、時にその强化られたるも、三月に始まる車其他機械工業の大罷業、太平洋岸の仲仕、紡織業の罷業の勃發を見、景氣恢復は豫期に反する如くで斯くて九月に至り遂にジョンソン將軍の辭任、產業復興[illegible]…… [illegible]

さりながら我國の財界は上記により、景氣回復の兆相當顯著なるものありとは雖も、未だ國內全般を通じ普く好轉を示す迄には到らず農山漁村に於ける不況轉換甚だ遲々たるものある上に、昨年は風水冷寒旱魃等による被害約六億圓に上ると見られ、一方軍需品並に輸出品工業は引續き好調を呈してゐるが、一部にはやゝ生產過剩を氣遣はれ、輸出貿易に於ても、外國市場は現在以上の好況を期待し難く、隣邦支那に對する新市場の開拓には多くの期待をかけられるも、支那の現狀に於て早急に之を望まれず、旁々わが貿易の前途に就ても一概に樂觀し得ぬ情勢にある。斯くて本邦財界は最近著るしく好轉傾向にあるが如くなるも、之が全般的の回復迄には前途尙遼きものあるのみならず、國際間における經濟的の對立抗爭は依然として續けられ、對外爲替市場も容易に安定し難き狀況にある、從つて我國としては此後も國際經濟の動向と國內產業の實勢とに鑑み、各方面共計畫的に統制政策を實行し此の重大なる時局を打開するに努力せねばならぬものと信ずる。

"素願を果し得て非常な喜び"
臧民政部大臣來連

滿洲國の柱石民政部大臣臧式毅氏は國內行政制度の改革完了を機會に憧れの日本に實に四半世紀振りで久濶を敍すべく民政部淸水總務司長、曲秘書等を帶同、日本に同行の三谷奉天省警務廳長、金奉天圖書館長と共に六日午後六時半着あじあで着連したが臧大臣は途中出迎への記者に語る

私が日本の士官學校に留學したのは二十二歲から二十六歲までの時は日露戰爭直後で日本の發展の最も目覺しい時であつた、それから二十五年目に初めて行くのです、その後日本の躍進振りは日本から歸つた人々の話でいろいろ聽いてはゐるが實際に見ると想像以上に變化發展してゐるだらうと思ふ、東京には約十日間ゐて先づ宮中の御機嫌を伺ひ、各宮家に伺候し、政府要路に挨拶した後明治神宮、多摩御陵に參拜したいと思ひます、東京では本庄、森、井上各將軍を始め多數の將星友人を訪れなければなりません、また故武藤元帥のお墓參りもしたい

一行は大連驛着と共に福本稅關長寺田大連署長等多數の出迎を受けて貴賓室に入り次の挨拶を述べた

建國以來滿洲國に對する友邦日本朝野の絕大なる御援助に感謝の意を表すると同時にその內務行政に範を求むるため私は平素より日本を訪問の熱烈なる希望を抱いて居つたのでありますが何分地方の要職を兼務致して居りました關係上、職務を離れて長途の旅に上ることを得なかつたのは私の甚だ遺憾とするところであります、然しながら今回實施されました地方制度改革直後の寸暇を得て素願を果すことを得ますのは私の非常な喜びとする所であります、顧みますれば滿洲國は昨年三月帝制實施以來國礎益々鞏固を加へたのでありますが今回の新省制度の實施は大いに內務行政の一大刷新であるのみならず地方發展上重大なる意義を有するのでありまして我國內政の伸張また期して待つべきものあると存じます、而して滿洲國行政の將來の發展のためには更にその範を日本に取りひしなければならぬのでありますが、今日滿兩國の御期待に副ふべく訪日の途に上り親しく友邦上下各位の謦咳に接することを得ますのは獨り私の喜びのみに止まらぬ次第であります（寫眞は大連驛に着いた臧大臣）

解散回避の空氣
政友會內部に依然濃厚

【東京六日發國通】政友會では鈴木總裁中心の强硬派は開會劈頭爆彈動議結末に就き展開戰を試み華々しく解散を受けようとなしてゐるが大多數の解散回避の心理は容易に動かし難く表面的には解散も辭せぬとの態度を持してゐるが解散回避の心理が最後の決定を支配し政黨賴むに足らずとの感を新たにするだらう、只政府が爆彈動議を全然無視するやうな態度をとるならば主戰論が黨を指導する立場をとるやうな事になるだらうと見られてゐる

民政不卽不離
聯携問題に

【東京六日發國通】民政黨では町田氏以下幹部は聯携問題に對し消極的態度を持し聯携の經綸を國策樹立檢討に限り院內事項およびその他の問題を除外せんとの建前であり、これに對し富田總務はじめ聯携急進論者は聯携目標を右の如く限局せずに渾然たる聯携を確立せんとの意向を持つてゐる、なほ政友會が野黨色をはつきりすれば民政の立場と相離れて聯携問題は決裂する模樣である、しかして大勢は聯携につき不卽不離の態度をとらんとしてゐる

人事

▲柴田規矩三氏（三井物產社員、七日出帆のうすりい丸にて離連赴任の豫定
▲高木磐雄氏（大汽重役）六日入港青島丸にて歸連
▲高山謹一氏（大連汽船營業課長）同上
▲是松爲進氏（元大汽重役）同上
▲ツーリスト・ビューロー主催上海觀光團一行同上歸連

大觀小觀

政黨反對すれば政府は斷乎解散すると常套的威嚇を放送してゐる▲一九三五—六年の重大豫算を不成立に了らしめるやうなことが政府としても政黨としても果して出來るものか何うか少し考へたら判る筈だ▲政黨の雌伏に附けこんで解散風を吹き廻す政府の態度は不謹愼も甚だしい▲米國が失業者三百五十萬の救濟に四十億を支出するとは聊か桁が大きい▲一人當一千數百ドルでは失業の志願者が續出するであらう▲失業救濟のために軍備擴張をやる米國ではあるが▲此の分では軍艦に乘組むよりも失業者になりたがるものが續出するであらう▲關東州は滿洲の經濟及び言論の中心地であると板垣少將が力說した▲關東軍參謀副長としての同將軍の口からこの言を聽く所に意味深長のものがある▲「關東州は煩はしい存在だ」といふやうな見かたが解消されたならばもはや新京と大連にイデオロギーの對立などはあり得ない。

日滿貿易發展の基礎工作に着手
滿蒙輸組理事會議

【大阪特電五日發】本部問題で久しく行惱みの姿にあつた滿蒙輸出組合全國聯合會結成問題も東西兩地の協調精神に基き一切を水に流して昨年十一月完全なる全國的結合統制をみるに至り、昭和十年に入るとともに、更に目覺しい日滿貿易の發展を目ざして一大飛躍を試みんとしつゝあるが、これが基礎工作の第一歩として東部聯合會倉橋藤治郞、西部聯合會中谷虎司の兩專務理事を今春二月滿洲、蒙古に特派し具體的發展策を講究せしめると共に、特に各地商務會總商會等滿人團體要路と親しく懇談緊密なる提攜策を講ずることに決定してゐる、これ等に關し本月下旬大阪事務所に全國理事會議を招集し具體的協議を行ふべくその成果は時節柄非常な注目を惹いてゐる

對支政策確立の必要
―日滿支關係の動向―

上海にて　本社記者　相澤要

日滿支關係の情勢は本年度においてわが對支政策の上に根本的立直しを餘儀なくせしめてゐる卽ち事變後支那が表面的な對日接近策として汪精衞政權を樹て之によつて

北支では 停戰協定の善後處置を重ね南京では日支諸懸案中技術的問題においてのみ日本側の交渉に應じ、又わが外務當局も汪精衞政權を相手として日支關係整調を期待しつゝあつたのであるが、この一年有餘の成果において兩國關係整調の根本的要素には何等觸れる能はず支那側は汪政權によつて親日を擬裝してゐたことが漸次明かとなつて來たからである、私はこの關係を上海方面における視察によつてはつきりと知ることが出來た

日滿兩國 が東洋平和の確立といふ大局的見地から今後如何に支那と提攜して行くか、またその相互關係に到達するまでの過程として支那に對してどういふ政策を採つたらよいか、この根本策を確立するのには、どうしても支那のほんとうの腹を見極めるといふことが當面の最も重要な課題である、この點からしてわれ〳〵が支那を見る上に北支をその試驗臺とすることは根本において大きな誤謬を伴つてゐる、いふまでもなく北支那は關內戰以來停戰協定によつて

特殊區域 となつてゐるものであつて、萬一支那がこの區域において變な眞似をすることは直に日滿兩國に對する敵對行爲を意味するものであるから支那は極力北支那においては日滿兩國に接近して好意を見せないことには立ち行かないのである、ところが何等かうした拘束を受けてゐない南支方面においてはがらりと樣子が變つて來る、ここにおいてわれ〳〵は支那のホントの政策の行はれる南支那においてこそ支那の眞の腹を知ることが出來るのである　この觀點から南支那に起りつゝある種々の事情を綜合するに、たとひ過去において通車通郵問題の解決並に南支那の無電連絡、借款成立等の局部的或は技術的問題において好轉しつゝあるとはいへさらにこの日滿支關係が今年も

一路好轉 を辿つて同じ道を進むかといふことは大きな疑問である

ではなぜかうした悲觀的見方に立たなければならないかといふに滿洲事變によつて東三省の土地を失つたといふことが依然として深く支那國民の胸底に根強く喰ひ入つてゐると同時に國民政府の國內的立場からしてもかうした對立的目的をその政策の上に打ち樹てゝ置くことがその存續の意義を强からしめるからである、また今一つの判斷としては日本の國際的非常時といふこと、かうして日本の實際の力といふものを支那が信じてゐないからである、もしこの非常時に於て戰爭を行つた場合日本が負けるかも知れないといふ先入觀とその反面に英米の勢力といふものを非常に過信し過ぎてゐる結果

滿洲事變といふ大きな怨みを持つ日本と手を握つて行かうなどとは考へても

及ばない ところであつてまたさうした國際的勢力の嚮背いかんで日本と手を握つたところで東洋平和どころか決して己にとつて利益を齎すものではないと考へてゐるのである

支那側が何時も日支關係の打開策として滿洲問題を持出してこれを解決さへすれば容易に日支關係は整調されると强調してゐるが、しかし滿洲問題がなぜ起つたか、また上海事變の原因をたづねたらこの支那側の言葉といふものは容易に鵜呑にすることは出來ない、滿洲事變は別問題としても多少なりとも日本が支那側の立場といふものを餘りにも考へ過ぎて徒らに輕率な好意政策を採つた曉には再び滿洲事變の二の舞ひを演ずる惧れのあることは判りきつたことだ　從つて日本としては支那がどういふ態度で日本に迫つて來ようとも常に何時でもしつかりした日本獨自の對支政策をもつて進んで行かなければならない

今支那側が事實上どういふ態度をもつて日本及び滿洲國に臨んでゐるかといふと國民政府の現在の實權者は汪である、事變後のこの事態を收拾する上に於て事變當時のやうな强硬な敵對態度を執れば直ちに支那自らが滅亡するの結果となるのを惧れて表面だけは親日を裝ひとにかく日本の鋭鋒を防がうといふ所謂〃親日〃を標榜させて汪を立たしめたわけである

そこで汪政權が如何なる

對日政策 を採つたかといふと滿洲國不承認といふ原則は飽迄も固持しながらたゞそれに觸れない北支の局地的解決及び南支の技術的問題を徐々にものにして來てゐる、しかしその政策はどこまでも糊塗的であつて根本問題に對しては一切交渉を避けてゐるこれは勿論蔣介石の對日政策の現はれであつてその實證としては北支那に全權として黃郛を派遣して日本と交渉せしめながらその最後の權限を自己の手中に握り通郵、通車の如きあれしきの問題にも解決に一年有餘も必要としたり、また南支においても汪政權を對日交渉の眞さもに立たせ裏面から嚴重にこれを指導して極めて緩慢なる解決手段しか執らなかつた、しかしその全權を握つてゐる蔣介石が如何なる眞意を持つてゐるか判斷することは困難であるが要するに今までの事實の道程から見れば今後これ以上對日接近政策においてさらに一歩を

進めること はどうしても考へることは出來ない

(康德二年元旦　太平有象　沈瑞麟)

既に昨年末から現在にかけて國民政府の態度なるものは明かに抗日政策への逆轉を思はせるものがある、その大きな理由はなんといつてもワシントン條約の廢棄通告によつて釀成されつゝある日本に不利な國際的氣運である

若しこれ以上日本に接近するならば支那側が採らんと欲する國際非常時政策が日本によつて覆へされる惧れがあり、出來るだけ日本より遠退いて形勢を監視してゐやうといふ意見に傾いた結果である　しからば如何なる政策を將來採らんとするか、いふまでもなく歐米依存政策である

事變後の諸種の事實から觀ても英國、米國、フランス、イタリー、ドイツ等の諸國が支那に急テンポな進出ぶりを示してゐる

これは勿論これらの列國が日本の對支勢力の衰微に乘じて權益獲得を目論んだ結果であるが、同時に支那が日本憎さに列國の勢力擴大を意識的に誘致したものに外ならない

これらの進出した勢力のうちでも從來の進出目標と違つて特に注目されるのは軍事的色彩を帶びた勢力である

例へば飛行機購入借款、武器購入借款の如きである、これらの裏面にはそれぞれ單なる商取引以外に何等か支那が國際非常時に處する軍事的對策として打ち樹てられた方針を含む秘密契約が結ばれてゐることは容易に窺ひ得られる

飛行機を賣れば操縱の指導者が附隨し操縱指導者は支那の航空軍事計畫に參畫すべきことは明かなことである、軍事計畫に參畫すればする程支那當該本國との間の關係が外交的にも軍事的にも密接になることは明かで、また武器を賣れば同樣しかももつと重大な意義を持つて來るであらう、これらの勢力のうちで最近われ〳〵の最も大きな關心を

惹くもの は中國航空公司と米國のパン・パシフイツクエヤーウエー・コーポレイシヨンとの間に具體化した南太平洋定期航空路計畫である

中國航空公司は米國資本四割五分を含む米國勢力の支配下にある航空會社でこの會社と香港或はマニラを中繼としてハワイを經て米國に繼ぐパン・パシフイツク會社の太平洋航空路はそれが商業航空の看板を持つにしろ日本の太平洋作戰に如何に重大な關係を有するかいふまでもないことである、いはんや米國はさらに北太平洋航空路を築かんとして居り、これが完成の曉には全太平洋の空はアメリカの動力によつて完全に覇權を握られ日本はこの大太平洋を包む航空路によつて袋の鼠となるわけである、單にこの計畫の一つをもつて見ただけでも支那の對日政策の行先は明瞭に判斷出來るであらう、しかしてかゝる歐米依存政策の主動者は所謂歐米派である、宋子文、孔祥熙、孫科、顧維鈞、顏惠慶、王寵惠等を立役者とし在外各支那公使を網羅する同派は

觀念的に 日本を敵視し日本を壓迫せんとするもので國際非常時の將來と共に愈々その政策は强化されるであらうことは汪政權が昨今降り坂になり日支交渉が悉く同派によつて掣肘され蔣介石がこの空氣を助長するが如き態度を執りつゝあることから見ても明白である、要するに支那の政策がかくの如きものである以上は日滿支關係は國際非常時が何等かの一つの結末をつけるまでは容易に解決を望むことは出來ない、いはんや支那側をして過去の間違つた政策を飜へさせることは不可能である

殘る問題 は日本は何處までも確固たる獨自の方針を樹立しこれによつて國際非常時を突破して日本の實體を支那に知らしめることと並に滿洲國は自力によつて愈々發展に努め英米その他各國の勢力が滿洲國の存在を認めるやうになるまで待つより外はない

(新年頌詞　博我皇道　張燕卿)

(滿洲中央銀行總裁榮厚　探賾通微)

擧國的支持による
對滿政策の行進

在東京　日笠芳太郎

◇在滿機構改革に關しては曩に、その合理性と妥當性とを缺く點に對して、遠慮なく之を指摘したが、これ等は政府が閣議においても明かにし、又議會においても說明した如く、一時的、暫定的方法として總てを容認し、根本的の改革と整備とはこれを將來に期待する。それは、苟くも機構改革が行はれた以上、これが運用を完うすることを本旨とせねばならぬ。要は一意實績を擧ぐることに協力すべく、滿洲の問題が緊要にして重大であることを知らば、區々の論議にこだはる如きは、愚の骨頂であるからだ。況んや、總ては人の問題であるにおいてをや。機構改革が完全に行はれても、結局は人の問題で、その人を得なかつたならば、機構が完備しても實績を擧げることは出來ない。然るに、今回の滿洲關係の人事は超越的の成功で、眞に滿洲にその人を得たばかりでなく、これがために政府の成功とも認められる有樣で、內閣補强の間接的效果とさへして、確に近來の傑作であつた。

◇軍部人事の大成功が、機構問題の失敗と批難とを償ひ得て餘りありといふべく、有體にいえば機構などには頓着なく、その人に信頼し嘱望しておるので、今日これ以上の人事は困難といふよりも不可能と見られてゐる。卽ち、新軍司令官南大將は、滿洲事變發生當時の陸相であつたし、參謀副長板垣少將は事變當時の立役者であるから、この一事既に內外の衆望を集めてゐるが、更に長岡隆一郞氏を關東局總長に起用したことは、文治方面の稀有の逸材を拔いたもので、好評嘖々たるものがある。勿論、事は一人や二人で成るものではないから、以下文武兩方面の陣容が整はねばならぬが、この三者の新任が對滿政策の指導精神に生氣あらしめ、必ずや新局面を打開するであらうことを期待さるゝ點に、潑剌たる躍動がある。

◇對滿政策の確立が林陸相に依りて高唱されてゐた時、突如として出現した機構改革に對しては、入れる物が定まらぬのに容器を造るものだとの批難を免れなかつたので、當然政策の確立が先決問題であつた。議會における廣田外相の答辯にもある如く、對滿政策は機構改革が出來てから漸進するといふのだから、明かに本末顚倒の觀があつたが、南軍司令官新任後行はるべき對滿政策の全貌は概ね指標が明白になつて來た。無論機構改革を氣構へての異動ではあるけれども、南大將と板垣少將の新任は改革問題とは別個に行はれたもので、この人に依りて忽ち指導方針が明かにされたことは、機構改革と否とに關せず、我が國策上慶賀に堪へない一轉機を劃したものである。而も國防と治安維持の重大任務に當る軍事上の施設外に經濟問題の重要性を說いて、その開發と建設とに力を注ぐべき聲明を見たことは、從來の單なる抽象的方針等と異なり、內容の相異性と共に飛躍性を語り、大に噛むべき點が窺はれる。要するに最高イデオロギーが、進一歩の概を示しその將來の動勢は各人が期待して ゐた眞の要諦に適合して行くことに、大に意義を有し且つ展開があることを豫想し得る。

◇新任に當りて畏くも、勅語を拜した南大將の任や重く且つ大であると共に、大將の重責は陛下文武臣僚の等しく感ずべきもので、この意味に於ても今後の滿洲對策はその實績を現示することに面目を一新するものがあらう。だから小異を捨てゝ大同に就く意味からも、關東廳在官者が新機構に投ずることは當然であるが、それよりも意義を大にして我が國策上、今後の滿洲問題に對し基調を新にして、最も力ある變動を促すべく、擧國一致の行動を完全ならしむる必要がある。內地に政爭があることは免れない情勢であるけれども、滿洲問題に對しては完全なる一致點が存在してゐるのであるから、政爭の外に超然として立つ國策の敢行を專らにし、權威ある行進を續けねばならぬ。卽ち、區々の政治的鬪爭等に拘ることなく、そのために軍部を中心として折角その人を得たことであるから、その人に依りて一直線に前進し全局面に精彩あらしめねばならぬので、從來往々にして內政上の問題に餘計な關心を拂つたかの觀ある態度の如きは、この際清算さるべきものである。かくして全滿洲の局面は今度の人事を中心とし、巨人の歩みを開始すべきことを展望して、一切の行懸り等を解消し、全力を擧げて之を支持せねばならぬことを痛感するものである。

米國一流實業家の
東亞視察團
三月出發、滿洲へも來訪

【東京特電六日發】ニユーヨーク來電、米國一流實業家を網羅する米國貿易審議會では日米通商協議會の建言を容れいよ〳〵東亞經濟視察團を派遣することに決定した　表面は日本及び支那となつてゐるが滿洲國をも視察する筈で參加人員は十五名乃至二十名の見込み、出發は三月末で視察には約二ケ月を費す豫定である

大空に手を伸す
鐵道省の新計畫
航空聯絡委員會設置

【東京四日發國通】わが鐵道貨物運輸は航空輸送の普及と海上運送の發達により相對的に逐年惡化する傾向にあるので、內田鐵相は今回一大英斷を以て國鐵經營方針の根本的大改革を行ふべく決意し、四日喜安次官に對して腹案を授けると共にこの目的を達成すべき機關として航空聯絡委員會、諸運送委員會、事務統制委員會の三委員會の設置方を命じた、この委員會中最も劃期的な施設として注目されてゐるのは航空聯絡委員會で鐵道は最早汽車とレールのみを相手とせず敢然觸手を空に伸ばし飛行機を以て鐵道の幹線を聯絡せんとするもので、先づ手始めとして青森、函館間の航空聯絡を調査する筈であるが、將來は遞信省管轄の民間航空を合併して大交通省たらんとする意圖を有してゐるものである、この內田鐵相の英斷は各方面から頗る期待されてゐる

八相（投書歡迎　五十行以內）

旅順繁榮策

◇宏生の提唱せる「旅大間高速度電車」には双手を擧げて贊成する。それは斷じて夢物語であつてはならぬ。

◇現に膨脹しつゝある大連は決して健康地ではない。昨今の冬空を眺めると、煤煙がまるで霧のやうに立ち罩めてゐる。如何に健康體でも呼吸器を冒されることは當然といはねばならぬ。

◇それに住宅拂底以來、惡家主は法外に家賃を引上げるのみで、住宅の改良修繕など殆ど顧みず借家人は泣き寢入りの狀態である。

◇そこで今回の新機構實施で多くの空家を生じ、且つ滿洲隨一の健康地たる旅順を大連のサラリーマンのために好適の住宅部分とすることは何人も望むところである。

◇而もこの計畫は現在の旅大間の滿鐵を電化し、三十分位で到達し得る高速度電車を運轉すれば容易に實現し得るであらう。

◇三十分內外で兩地を繋ぐことになれば、サラリーマンの勤務にも左程苦痛ともならず、而も健康を增進することになるから旅順居住希望者は激增すべく、營利事業として充分採算の見込が立つ筈である。

◇この計畫は滿鐵當局として當然考慮すべきものであるが、滿洲電業公司創立により事業を縮小せる今日實施困難であるといふならば、滿鐵々道部が之を計畫してもよく、それも不可なりとせば、旅順市當局が多少の犧牲を拂つても、市の繁榮策として計畫してもよいと思ふ。

◇新機構實施後當然寂れる旅順としては何等か市勢發展策を講じなければならぬ際、この高速度電車を計畫すると共に、市營住宅を建設して、大連人の移住を獎勵することは策の得たものといふべきであらう。(旅順一市民)

石丸侍從武官
奉天から錦州へ

【奉天電話】滿洲國皇帝陛下は奉山沿線錦州並に熱河省各地駐屯滿洲國軍隊慰問の爲特に侍從武官石丸中將を御差遣はさるゝ事になり同中將は五日後十時半奉天驛着驛頭に出迎への葆奉天省長以下各廳長、各機關首腦部簡任官以上、第一軍管區司令部將校等多數と挨拶、少憩の後十一時十分發列車で錦州に向つたが朝陽、承德、寧盧島の軍隊傷病兵を慰問し十三日午後三時五十五分再度奉天着一泊の上十四日午後一時五十二分あじあで歸京の豫定

南洋港灣設備
發表希望
聯盟委員會で

【ジユネーヴ四日發國通】昨年十一兩月に亘つて開かれた聯盟委員統治委員會の結果に關する報告書は四日午前公表された、右報告書においては我國の南洋委任統治領內における港灣設備費が單なる民間の商業用的目的に出るものとしては廣大に失すると述べて居り各方面の注目を惹いてゐるが、その要旨は左の如くである

本委員會は伊藤代表が日本の委任統治領に關しその統治下に在る若干島嶼の港灣設備に對し支出した費用は全然民間の商業用目的に出るものであると聲明した點を諒とするものであるが、然も本委員會の見るところでは右設備は商業用の活躍に供するものとしては幾分釣合を失したものと思はれる、本委員會は次回の報告において本問題が更に詳細に發表されるに至らん事を希望するものである

公濟局の利下

【奉天電話】大興股份有限公司では、管下の公濟局の利子が從來月三分であつたのを本年一月より二分五厘に利下げすることになつた

ア國大使夫妻渡支

【神戶五日發國通】イギリス駐在アルバニヤ大使ゼネルディノ夫妻は五日正午神戶出帆の商船南嶺丸で天津へ向つた、夫妻は蜜月旅行の途一週間日本に立ち寄つたものである

滿洲炭礦會社移轉

【新京電話】創立以來市內南廣場に假事務所を有してゐた滿洲炭礦會社では、五日西廣場元滿鐵消費組合跡に事務所を移轉した

大連卸相場（六日）

魚類

地物入荷多數、內地物少量、相場は內地物高氣配にして地物軟弱、入荷個數地物九八四三、內地物五八、朝鮮物二一二、製造物一四、取引高一萬七千五百五十三圓(單位圓十貫建)

▲地物△氷タイ一〇〇―六五△大エビ四八―三八△中エビ三〇―二一△ニベ一三―七△コチ七―三△タラ六―一・八〇△グチ一〇―一・五〇△クチボソ五―二△エイ四―一・八〇△ハマグリ七―三△ナマコ六―二

▲內地物△氷タイ五〇―二〇△カジキ六八―五八△シビ二五△ブリ三〇―二〇△タコ三五―二四△イワシ一〇―六△イカ四〇―二五△水イカ四五―三〇△キス三〇―二三△イタ二〇―一二

▲朝鮮物△サワラ七〇―四〇△タコ二七―二〇△サバ二口二五―二〇、一〇―四△アジ二口二六―二〇、二〇―一五△サヨリ二〇―一〇△アナゴ六〇―四〇△ボラ三〇―二〇△シジミ一五―八△コノワタ一五〇―一二〇△メンタイ一五―一〇

特產搬出不能で農商民の困惑
康平縣ペストの影響

【鐵嶺】康平縣下慢山屯のペスト調査の爲め現地に急行せる滿鐵四平街細菌檢査所長安村氏の一行は四日哈拉沁屯に到着し患者の血清檢査を行つた結果既報の如く腺ペストさ確定し、慢山屯を中心に多數の患者あり情報のみにても死亡者三十五名、重患者十數名あり安村氏一行は五日朝愈々ペスト發生地たる慢山屯に向つたが

右情報に接した鐵嶺縣公署では五日午後一時より法庫康平開原縣の各關係代表者さ共に緊急防疫會議を開催、民政部より趙衞生課長、奉天省警務廳謝衞生課長も列席し日滿官憲合同の防疫對策を研究したるが會議は餘程愼重に研究された模樣で、午後五時に至つたが

康平法庫間の通行は勿論法庫鐵嶺間も一切の交通全部を停止し沿線廿餘箇所に檢診見張所を設置し十數名の日滿警察官を配置して交通遮斷を嚴重に取締り防疫本部を鐵嶺に置いて滿鐵沿線への侵入を防ぐべく全力を傾注する事さなつた

康平縣下慢山屯哈拉沁屯附近は大麻子胡麻の產地さして有名であり鐵嶺から輸出される大麻子は殆ご此方面から搬出されるものであり又法庫附近一帶の大豆は鐵嶺新臺子市場に搬出されてゐたため今回の交通遮斷による影響は頗る甚大なるものあり、殊に新臺子の特產商は法庫方面からの大豆を生命さし每日十六、七車の搬出あり、鐵嶺は七、八車に過ぎざるも大麻子類の搬出皆無さなつたため市內の特產界は大恐慌を來してゐる

安東で開かれた新年子供大會
樂しいお正月の半日

【安東】安東童話協會安東滿鐵社員倶樂部では三日午後一時から朝日小學校で、午後六時から大和小學校で新年子供大會を開いた、特に大連つらな舞踊團から小さな濱野道江さん、井上育子さんの外數名が見えて立派な踊りさ其の御勉强振を見せて下さつた、集まる坊ちやん孃ちやん四百餘、滿鐵社會係の鈴木さんが新しい一年への覺悟をお話しになつて開會の挨拶され十餘項に亘る演技があつた、大和小學校の伊藤先生の童話は何時もながら非常に面白かつたし、田中佐太郎さんの踊りさ素朴な中に洗煉された滋味があり、みんない〻藝術にうたれた滿足で一杯だつた、晝の方は四時に夜の方は九時に夫々散會、感銘深い新年の半日を過ごした【寫眞は田中佐太郎さんの踊】

各地の出初式
七日淺間町廣場にて

【奉天】新春を迎へて恒例の消防隊出初式は來る七日午前九時半より淺間町グラウンドに於て擧催される、當日は定刻關屋所長の機器點檢あつて後、出動演習、放水演習を行ひ引續き消防自動車隊を列れて市中を行進「火の用心」のビラを撒布し、市民に防火思想を吹き込む筈なほ同日正午より知名士を招き祝宴を張る筈

【鐵嶺】當地滿鐵消防隊並に居留地義勇消防團は來る七日午前九時より恒例による消防出初式を擧行し鐵嶺神社に參拜器具點檢の後市中を行進して公會堂に到り新年宴を張るさ例により消防手召集のためサイレンさ警鐘を鳴らすにつき火災さ間違へぬやう注意されたしさ

【鞍山】鞍山消防隊の新年出初式は八日午前十一時から北二條町消防隊前庭にて華々しく施行さる〻が人員、機械器具の點檢操法及び恒例の消火演習等が行はる〻筈である

鞍山年賀郵便

【鞍山】戶口の激增さ躍進都市だけに今度の正月こそ大變ださは鞍山郵便局の幕からの覺悟であつたが、元旦から三日までの着發數を聞くさ何んさ年賀郵便だけで配達が五十五萬六千餘通、一方引受發送がこれ又五十五萬六千五百餘通合計百十一萬二千六百餘通さいふ次第で局內は全く賀狀の大洪水、人々は新春の長閑さを謳歌してゐるのにこゝだけは文字通り戰場の樣な忙しさであつたさ

會と催し

◇鞍山鐵鳴會初謠會　六日午前九時より梅田師範を迎へ左の通り鳥福樓上にて開催△翁△嵐山△八島△草紙洗△弱法師△海士△朝長△邯鄲△山姥△忠度△羽衣△葵上△小鍛冶△巴△隅田川△熊野△景清△百萬△祝言

滿洲の野猪を語る
野崎薫

滿洲の野猪

滿洲產の野猪については、松花江、烏蘇里、濃鹽附近の諸地方から捕獲したものについて學者が研究し夫々異つた所謂學名をつけてゐるが、或學者の研究によれば、此等のものは同一種であつて、從つて滿洲產野猪は「マンシウイノシシ」以外にはないさせられてゐる。

然らば滿洲猪は他の隣接地方產の猪に比してどんな點が違つてゐるかさいふさ、支那產のものに比して大型であるこさ、比較的細長い鋭い顎骨をもつてゐるとなどが區別の特徴さして擧げられてゐる。

滿洲猪は大きなものになるさ七十貫內外に達するものがあり、その毛色は揚子江產及其他の支那產野猪に比して非常に黒味が强い、即ち揚子江產のものは白色又は明灰色であるが、滿洲猪の幼獸及成獸の新しい毛の色は赤褐を帶びてゐるのである。又山西產の毛色は此等兩者の中間である。

滿洲猪の牡は又立派な牙を持つてゐる。濃鹽附近に產したものについて測定した記録によるさ、顎骨から抜き取るこさができないで骨折してゐるにも拘らずなほ十吋あり、直徑は一吋八分の五であるから、長さが完全なものさして少くさも十二吋位に及ぶものになるさ長さが十吋、直徑一吋四分の一揚子江產のもの では長さ八吋、直徑一吋以上に出るものはない。

滿洲に於ては柞類の繁茂する傾斜地又は松類の森林內に棲息してゐる。此等の樹木は野猪の食物に關係がある爲めて、此の中に生活すれば樹實に惠まれて餌食に困るこさがないからである。こんなわけて野猪の分布區域は松紅、胡桃柞樹の分布區域さ密接な關係があるさ言はれてゐる。

野猪は何を食つて生きてゐるかさいふさ、野草、樹皮、柞實（どんぐり）木賊、昆虫、時さして野獸の死體、稀には人家近く現れて菜園、穀物畑を荒し、殊に玉蜀黍を食ひ荒すのである。

野猪の遊行

野猪には往々大群をなして山野を遊行する習性があつて、滿洲さ河一つ距てた烏蘇里地方では百頭以上の猪群を見るこさは稀ではなく、又吉林省一面坡附近でも四十乃至百頭の猪群を見るこさがあるさ同地方の獵師が語つてゐる。

斯樣な大群についての觀察記さして、浦鹽極東大學アルセーニフ教授の烏蘇里地方の所見を紹介しやう。

教授は最初猪群を見たさき、これは雲の影に違ひないさ考へたが近づいてからよく見るさ、何さそれは百頭以上の大猪群で、間もなく猪の一頭々々をはつきり認められるやうになつた。群の中には一頭の特に巨きな野猪の背部が見えその目方は六十貫以上はあるさ思はれた、漸次近づいて、足音や、小枝の折れる音、牡の叫聲などがはつきり聞こえるやうになり、最も巨きな野猪は群の中央にゐたが他の多數のものはその周圍をとりかこんでゐたので、その內の一頭が教授のすぐ側まで來た時でも巨大な野猪はまだ射程に入つてゐなかつたさ言ふのである。さその內の一頭が何かを嗅ぐやうな樣子でぢつさ立ち止り、人のゐる方を兇惡な探るやうな眼つきで見てゐたが、人のゐるこさを感づいたものか鋭い叫び聲をあげた瞬間、猪群はぱつさ逃げ出し、混亂に陷り騷然さ側の方に逃げた。この瞬間教授さ同行したゴリド人は轟然發射して若い一頭を射止めた。この後數分間は小枝の折れる音が聞こえてゐたがやがて靜かになつたさいふのである。

そしてこのやうな大群には、老衰した野猪及仔を持つてゐる牝は加はらないので、學者はこれは一つの性的事項さ見る可きであるさ推論してゐる。又斯樣な大群をなさぬ場合でも兩性の成猪さ他の年齡の異つた仔猪が三頭乃至十五頭の群をなし、時さして母牝が次の出產を待つために群から離れて獨れた後も隨分遲く迄同時に生れた仔のみが一群をなしてゐるこさがあり、生殖力を失つた老猪が一頭又は二頭の仔を連れてゐるこさもある。猪群即ち猪の社會は斯くの如く成立してゐるのである。

野猪の巣は土を掘り、其の中に枯草樹枝等を敷いたもので、低く隆起した所などに作られる。森林中においては野猪の通る路は一定してゐるもので、特に降雪後には之を發見するこさは容易である。

交尾期は大約五月、十一月の二回で、懷胎期間は十六週であるさ言はれてゐる。一箇年に二回仔を生むので、其繁殖も亦早く、若し外敵がなかつたならば鼠算で增殖するから森林が野獸で充滿するにはさほどの年數を要しないわけである。然るに何故猪はさほど繁殖しないかさ言ふさ、自然の法則は有難いもので流行性の獸疫が週期的に襲ひ、其度毎に頭數が減るので辛うじて自然の平衡が保たれてゐるのださ言ふのである。

繁殖の調節

此の事象は滿洲の生物研究家さして有名なサワビー氏が山西省において前後十四年間に三回見てゐるさいつて居り、之さ同樣の事象は滿洲にもあるさいふこさが獵師の談話から確められてゐるのである。

斯樣に野猪の多い年には、野獸は食餌に惱み、農家近く現れて作物を荒すやうな事になるのは當然である。次に記すのは烏蘇里地方での觀察であるが、これも前記のアルセーニフ教授の著に見えてゐる。

教授の探檢隊の一行が、さある山間の支那人の農家に近づいた時支那人等は大聲で互に呼び交し、時々銅製の金盥を打ち鳴らし一行の近づくのを知つて一層聲を張りあげ、道の傍に積んである薪の塊に火を點けはじめた。支那人等は探檢隊の一行を野猪さ間違へてゐるのだ。そこで大聲に叫んで連絡をさり、近づいて見るさ、彼等支那人は三晩も續けて畑さ菜園を荒す野猪の群さ血みどろの爭鬪を繰り返してゐるさ語つた。そして二晝夜で殆ご菜園全部の野菜が喰ひ荒され、僅かに玉蜀黍が殘つたばかりであつた。支那人は空砲を發射してくれさ頼んだ。支那人等は再び大聲で叫び、銅製の金盥を叩き、遠い谷からも他の支那人が、更に遠い所からも別の支那人がこれに應じた。

その夜教授等は猪獵に出て、玉蜀黍の傍で篝火を焚いてゐるさ、支那人が大聲で叫んでゐるにも拘らず遠慮なく近づいた野猪群は、足で雜草を踏みにぢり、人間のゐるこさを感づいたものか、唸り聲をあげて不滿を現したさいふから凄い。

焚火の光のさゞく玉蜀黍畑に現れた時、その內の二頭が銃彈に斃れ、この銃聲で一度は逃げた猪群が十五分の後再び玉蜀黍畑に現れ又二頭斃された。その內一頭は手負さなり逆襲して來たが、これはゴリド人の名射手のために一發で仕止めた、銃聲は絕え間なく響き支那人は焚火の燃えさしを野猪に投げつけたが何の役にも立たない野猪は依然さして襲撃して來た。結局五頭の野猪を殺し、支那人は一晩中追ふこさに狂奔したが、何の效果もなく殘りの玉蜀黍を全部荒されて非常に落膽してゐた。一ケ年の勞作が、三晝夜の不眠不休の奮闘にも拘らず全部野猪に食はれてしまつたのである。

「猪逐詰」物語

野猪の食害についての話は日本にもある。この野猪の征伐談はあまり人の知つてゐない事であるから、その大要を述べて見たい。

この話は對馬の國で、御郡奉行陶山庄右衞門（字は土通、鈍翁さ號す）の計畫により行はれたもので、元祿十三年庚辰十二月豐崎鄕に始まり、寶永六年己丑二月豆酘鄕に終り、前後八年有餘、所謂「猪逐詰」が行はれたのである。

對州は山谷甚だ多く平地少く平地の樣の廣さは僅かに三四町さ言はれ、猪害に對する畑地の關係は甚だ不利であつた。而して當時は恰も五代將軍の治世に續く時代で所謂「生類御憐」の布令があり、鐵砲御改めの事も再々あつたので自然獵師以外の者が害獸を驅逐する手段を奪はれ、此處に繁殖さ狩獵さの平衡が破れて、年々獸害が甚だしくなり、其ために收穫を減じ、島の人口は漸減を見ればやまぬ情勢を示すに至つたのである、一方において對州は當時の國防の第一線で賊船が來侵する患があつたので、此處に相當の人口が定着し、有事の際は銃を持つて立つ相當の壯丁を準備し武裝してゐる事が必要であつた。そこで所謂「猪逐詰」が案出せられたものであるが、當時對州の用心鐵砲の數（警備隊?）二千六百と稱せられ、其內譯は、鄕侍鄕足輕三百五十挺、獵師八百八十三挺、新獵師鐵砲千三百挺、殘餘は鄕侍の子息さ稱せられ、この全員を動員したかごうかは判らないが、野猪殲滅の包圍作戰が八ケ年に亘つたのは、蓋し空前絕後の壯擧であるさいつてよからう。而してこの猪追詰の作戰中は、飯米代銀玉藥代銀は鄕中用銀、是で不足の場合は鹿猪の賣拂代銀にて賄つたさ記されてゐる。

斯くてこの事業が完成し、この事業を契機さして用心鐵砲の數中に新獵師鐵砲千三百挺を加へ對州の軍備擴張を完成し、島民は文字通り安居樂業したのであるがその結果延寶七年の人口一萬五千が寶永六年には一萬七千さなり、二千人增加したが、其後の凶年においてさへ人口增加があつたにも拘らず從前の凶年に比べて民百姓の饑餓却て輕くなり、民百姓の自給自足の生活が安定してゐたこさが統計的に立證されてゐる、これは山野より島穀食物たる諸穀、諸菜、木實等が增して來たためであるさ記されてゐる。

陶山鈍翁については異色ある點ではこの殲猪事業を擧ぐべきであるが、尙ほ數多の農政經濟軍備に闘する著作があり、漸く最近にその卓絕せる見識さ該博なる學識が少數の農政經濟學者間に認められるに至つた。彼の如きは單なる學者に非ず、經綸を實踐して經國濟民に直進する古今に光る大經世家さして推奬せらる可き人物であらう。

滿洲狼の增殖

此の對洲の猪の增殖に關聯して興味あるのは、最近の復縣に起つた狼の增殖である。五代將軍の生類憐れみの御布令が猪の增殖に拍車をかけた事は前述したが、滿洲國奉天省では匪賊撲滅の一方策さして民間銃器の强制的買上をなし着々その實績を擧げつゝあるのであるが、復縣の某地に於ては狼の增殖が多く、通學の學童が襲はれるやうな事態になつたので、壯丁が棍棒を手にして學童を防衞するさいふ滿日の報道はまだ耳新しい事である。前門の虎、後門の狼さいふこさがあるが、儘ならぬのは浮世ではある。

それからもう一つ。これは昨夏露領から烏蘇里江を渡つて野猪、鹿の類が續々滿洲國側へやつて來た事實は當時滿日の報道によつて周知の事であらう。これは王道滿洲國を慕つての移住だなごさ迷說を立てた人もなかつたやうであるが、土地の古老は露領に何か天災のある凶徵であるさ語つたさうである。これは大いに理由のあるこさで、動物の斯かる移動は往々見る所のもので、氣候さ作物の豐凶に關係のあるこさなのである。例へば大興安嶺森林の落葉松の結實年度（それは三四年目毎に一回ある）には栗鼠が秋から冬にかけて非常に多く來るさいふやうな事實がある。これは動植物は氣候に對しては殊に敏感なもので、動物は草實樹實の豐凶なども、氣候の變化により本能的に豫知するさいはれてゐるのである。昨夏八月大連を訪れた某農學博士は、東北地方に松茸の發生が例年より早く見られたので、東北地方の農家では米作を懸念してゐるさのニュースを齎した。この豫言が不幸にして適中して東北地方の冷害さなつたのであつた。この事實さ昨夏の猪鹿の烏蘇里江渡りの事實さを思ひ合はして、この二つの事實の間に何等かの聯關がありはしないだらうか?、更に旅大方面に於ては昨年は鶉は豐獵であつたが、チヌ鯛は不漁であつた。鶉さチヌ鯛の豐凶は互に相反するさ言はれてゐるがこの事實さ前記の二事實さの相關關係はないだらうか?氣候の變化に敏感な野獸の移動さ鳥類の渡り氣候に支配される作物の豐凶、氣候を支配するこの多い潮流にのつてくる魚族、何かその間に科學的な謎が秘められてゐるやうな氣もせぬでもない。

以上を以てこの話を終るのであるが、筆者の意圖は滿洲猪の範圍に止めたい意向であつたが、猪に緣のある陶山鈍翁の事蹟を知る私は、鈍翁は憂國經世の大學者にして優れた實踐家であり、農政經濟軍備に關する著作も多きに拘らず漸く最近に極めて少數の學者に認められた事實に對して、日頃義憤に似たものを感じてゐたので、この機會に紙面を借りて、この事蹟に觸れたのである。若し本文を機緣さして一人でも多く陶山鈍翁を記憶に止められるならば、筆者の光榮之に過ぐるものはない。玆に江湖の讀者各位に對し餘談に亘りたるの非禮を謝し切に御諒恕をお願ひする次第である

滿洲猪

＝正月の衛生＝
食べすぎ飲みすぎと二日醉の手當
腹こはし、下痢、慢性胃腸病の癒し方

縁起も榮養もよい正月料理

およそ、喜ばしいものは日の本のお正月料理でせう、——昆布がヨロコブに通じ、大豆、田作がマメ（健康の意）に通じ、數の子が子孫繁榮を意味し、屠蘇の酒は百藥の長といひ、勝栗はカツといふ縁起を尊んだもの——。

しかも、これらの食物は榮養分が多いので保健上にも大變よろしいのですが、兎角お正月は食べすぎ飲みすぎの上に運動不足に陥り易く、爲にお腹をこはして下痢したり、胃にもたれを感じたり、二日醉して心身ともに倦怠を覺えたりするよからぬ景物がつくのは感心いたしません。

それも、早く手當をすれば譯なく癒るものを、手當が遲れたり誤つたりして遂にコジらせ、慢性の胃腸病にまで追ひやるに至つては折角の年頭の雄企も、爲に蹉跌を來す心配も起るといふもの……。

二日醉の病理とその手當

醫學上からいふと、二日醉は急性アルコール中毒と胃カタルを併發したものです。アルコールは胃腸からよく吸收せられ、速かに尿中に排泄せられる性質のものでありますが、多く飲みすぎると、これを吸收して排泄する働きが間に合はず、爲にアルコールが體内に長く停滯して中毒を起し、所謂、二日醉の徴候を現します。

それで、二日醉を防ぐにも癒すにも、飲んだアルコールを早く體外に出して了ふ働き、つまり一種の新陳代謝作用を活潑にするのが第一です。——東京帝國大學名譽教授の澤村博士が、ヘーフェといふ微生物から造られた若素（わかもと）が、二日醉にとてもよく効くといつて飲酒家の間で盛んに服用せられてゐますが、これはヘーフェのもつ多種の活性酵素の働きによつて新陳代謝が促進されると同時に、利尿作用の著るしいプリン鹽基がヘーフェ蛋白から成生せられるからだと學界では解釋して居ります。

食べすぎの手當

食べすぎて胃にもたれを感じ消化不良に陥ると、大抵の人々がヂアスターゼを服んでゐる樣でありますが、元來ヂアスターゼは澱粉を消化するだけの作用しかないので、食べすぎた食物の消化を計る上に於て決して萬全なものではないのであります。

ところが、若素（わかもと）にはヂアスターゼは勿論お正月の食物に澤山含まれてゐる蛋白質を消化するプロテアーゼといふ要素や、脂肪を消化するリパーゼといふ要素が含まれてゐて、凡ゆる食物の消化、吸收を助けるばかりでなく衰弱してゐる胃腸の組織細胞に再生の活力を與へる多種の活性酵素を含んでゐますので、食べすぎ、飲みすぎから起つた胃腸病は素より、永年の慢性胃腸病でいろ〳〵の療法も著効ない場合でも、腸胃の機能を病原から恢復して、速かに治癒に向はしめる効果があります。

榮養界の寵兒
ビタミンとは？
世間の考へは間違ひだらけ

ビタミンの發見は、一九一一年米國コロンビヤ大學のファンク博士が、米糠よりビタミンBを分離したのが最初だといはれ、其後各國の學者によつて續々と、A、C、D、E、F等が發見され、今後もなほ發見されやうとする形勢にあります。

併しビタミンの本態はまだ判然としないので、只動物實驗によつて、ビタミン缺乏食を與へるといろ〳〵の病氣に罹つたり

發育が止まつたり

する事實から、その存在と種類とを知ることが出來るのです。

世間ではビタミンを榮養素の一種と考へてゐる人が多い樣ですがビタミンは他の榮養素の樣に、直接體成分やエネルギーとはならないのです。只體成分やエネルギーとなる蛋白質、含水炭素、脂肪、無機物等の榮養素は、ビタミンがないと、完全にその職能を果し得ない事になるのです。

例へば含水炭素は、ビタミンBが無いと完全に代謝されず、爲に脚氣といふ樣な病狀を現はし、消化不良、發育不良、精力減退、燐やカルシウム等の無機物は、ビタミンDの助けがあつて始めて完全に代謝されるので、Dの缺乏は灰分の沈着を妨げ、佝僂病や

抵抗力減退等を

引起すといふわけです。

ビタミンは人體内では絶對に合成されませんから、これを含む食物から攝るほかないので、まづAを含むのは肝油が第一であり、Bは米糠、小豆等、Cは野菜に多く、Dは鷄卵といつた樣なものですが、始終心懸けてさういふ食物を攝るといふことは容易ではありません。

殊に日本人の樣に白米を多く喰べる國民は、含水炭素代謝障碍、即ちビタミンB缺乏症が非常に多く、また無機物を多く要する發育盛りの小兒が、Dの缺乏から軟骨症や腺病質となり易い事はよく知られてゐる所です

ビタミンは斯く不足し易いものではありますが、元來さう多量に要するものではないので、專門的知識のない人が、所謂ビタミン劑などを、むやみに用ひたのでは効果が少いのみならず、却つて有害な場合もあります。

最も賢明な方法は、各種の榮養素やビタミンを、綜合的に含有した若素（わかもと）の如き生物劑を服用することで、この若素（わかもと）中には、ビタミンBが非常に豐富にあるのをはじめとしてA、C、D、E等のビタミンも適當に含まれてゐて過剰症など起す心配もなく、含水炭素を多く攝る日本人にとつては最も適當な物であります。

殊に若素（わかもと）はビタミンの他にも、脂肪、蛋白アミノ酸、グリコーゲン、燐、鐵、カルシウム其他の體成分やエネルギーとなる榮養素をも含んでゐるので、その効果は一層強められます。

若素（わかもと）は錠劑二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓、粉末三十日量一圓六十錢といふ一日量數錢にも充たぬ廉價で東京芝公園大門際榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から頒布され、滿洲國の各藥店で販賣してゐます。

早期診斷
紙上健康相談所

腎臓炎
慢性にならぬうちに治せ

◇◆…感冒や咽喉、耳、鼻等の病氣、稀には皮膚病、外傷、胃腸病、婦人病の經過中、または恢復期に起ることが多く、潜行的に來ることもありますが、大抵は急激に發熱、倦怠、呼吸促迫、背痛等があり、下痢を伴ふこともあります。

◇◆…次いでは浮腫が來て、尿が少くなり、その色が濃くなり、血尿を伴ふことが多く、血壓は自覺症狀ではないが、計つてみると稍亢進し、尿を檢査すれば蛋白質を混じ、ネフローゼ（腎臓症）を併發してゐる時は、殊に蛋白質が多くあります。

◇◆…慢性に移行すると容易に治りませんから、急性のうちに治すことが大切です。安靜にしてゐることが第一で、食餌に鹽分を制限し、蛋白質の多い動物性食品をあまり食べぬ樣、野菜や、灰分、ビタミンに富んだ食物を多く攝る樣にします。

◇◆…注意しなければならぬのは腎臓炎には何でも利尿劑を用ひればいゝ樣に考へるのは間違ひで、浮腫の少いものに、むやみに利尿劑を用ひるのは、却つて腎臓の機能を過勞させ、その衰弱をつのらせます。

◇◆…腎臓炎の治療に近來推奬されてゐるのは、澤村名譽教授發見の若素（わかもと）の内服で、元來腎臓炎といつても局部的の病氣ではなく、一種の全身疾患ですから、若素（わかもと）の特長たる細胞原形質賦活作用によつて、腎臓はもとより、全身の機能を活潑にするといふ方法が推奬されるわけです。

◇◆…若素（わかもと）を服用すれば、著るしく利尿作用が促進されますが、これは全身の新陳代謝機能が活潑になる結果ですから、對症的な利尿劑と違つて、腎臓の機能を過勞するといふ心配はありません。のみならず若素（わかもと）は豐富なる榮養素、殊にビタミン類に富んでをりますので、この點からも全身の榮養を旺んにし抵抗力を増強して本病の治癒を早めることが出來ます。

麗春の宣揚! 1935

喘息・肺結核を征服 イマヅミンの治療實績
喜ばしい征病報告を發表

イマヅミンは喘息、咳、肺結核等に優秀な治療成績を擧げてゐる事實は、全國各地の服用者より寄せらるゝ多くの感謝の手紙が何よりも雄辯に物語つてゐます。斯うした手紙は、必ずや世の同病の方々を力付け、更に強い闘病心を喚び起させる動機となる事を確信するのであります。イマヅミンを服用し病に勝たれよ!

いつもより樂 (喘息)
名古屋市・小原晃

(前略) 貴藥イマヅミンを御送付に預り即日服用しました。當時喘息特有のヒユー〳〵と言ふ不快な音は、三間離れて居ても聞え、最近に發作が無ければよいがと案じて居りました處、果して發作有之心痛致しましたが、此度はイマヅミンを服用して居りましたのでいつもより樂に治り、追々とヒユーヒユーの音も無くなり、以後順調に今日迄來ました。以前は一週間に一度位の發作でしたが、今回は貴藥の御蔭にて良い方に向つて居ります事を感謝して居ります。何分服用してより未だ日數が僅かですが、此の調子でゆけば必ず全治させて頂ける事と喜んで居ります。喘息の爲毎日暗い氣分で暮して居りましたが、貴藥のお蔭で光明を見出した樣な氣が致します。(後略)

體重も增加 (肺結核)
宮崎縣・佐藤進

(前略) 病狀は去年の正月、輕い感冒にをかされ、遂に慢性的經過をとり、遂に今年一月には痰に血を混合したものが出初めましたので、驚いて醫師に診て貰ひました處肺病の一期末との事驚き悲しみ (中略) 貴藥服用以來は、病氣の經過大變良く、痰に血が混る樣な事がなくなり、血色も良くなり、食慾も進み出し、體重も增加し、日中は遊び乍らも何かしてみたい迄に元氣になりました。同イマヅミン服用に伴ひ御注意や養生法か御座いますなら、御知らせ被下樣御願申上ます。(後略)

イマヅミンは胃腸を丈夫にして、全身の榮養を良くし、同その有効成分は容易に胃腸より血液中に吸收され、白血球を增し、喰菌作用を旺んにして抗病力を增大し、痰咳、熱、盜汗、鈍痛、はれ及水氣肩のコリ、食慾不振等を治療します。故に、喘息、咳、百日咳、感冒、肺、肋膜、氣管支、神經痛、胃痙攣等に優れた効力があります。然も何等服作用なく醫藥や注射藥と併用して少しも差支へありません。藥價は十日分二圓四〇・卅日分六圓五〇・五十日分拾圓で全國藥店に有。品切の節は大阪市大仁本町三、今津化學研究所へ申込下さい

治療相談
大阪市阪急寶塚線三國本町今津佛理博の今津研究室に行けば、醫學博士、藥學士、農學士などが治療の研究をしてゐて、病原を説明し新研究の有効な養生法を症狀に應じて懇切に教ゆ。遠方の方は書面に容態を記し依頼されよ。

ちちの出る藥

お乳なき母様へ——安永年間から傳はる家寶藥「乳の泉」をおすゝめします。ありふれた藥ではなく、生駒の乳藥として其効能は知られ、實驗せられた方から澤山の御禮を得て居り、醫學博士や助產婦の方々からも推奨されて居ります。お乳なき御母性は、先づこの家傳の乳くすりを御試み下さい。かくて赤ちゃんの健かな笑顔が見られませう。なほ御申込次第說明書贈呈。

大和國生駒山寶山寺前
三橋神具店

○部無毛のために結婚を解消された妻
なんでもない迷信によって妻を離婚する無智、冷淡なる男子。

久しく文通のみでお逢ひしなかつた、お友達かひよつこりお出でになりましたので今日こそ思ひきり昔の思ひ出を語り會ひましようと懷かしいやら嬉しいやらで胸が一ぱいになりました。處が折角のお友達が心中何か不快そうに思案を致してをります……ハテ何か知ら…私は不審でたまりませんでした。殊に健康な兩親をもち、立派に結婚し、御主人もなか〳〵腕のたつ利けもので相當な地位の方で常に私共も何一つ不足のないこの方の家庭を羨らやましく思つてゐた位でした、處がどんな驚かさしましたものでせうか「○部に毛の生へてゐない無毛症の女と夫婦になれば一生涯不幸が續き斷然出世が出來ないそれ故離婚することがお互の幸福だから」と申しまして何んと云つてもどうしてもきゝ入れてくれないのだそうです、そして泣く〳〵實家に歸されてしまつたので御座います。

何と云ふ御氣の毒なことで御座いましよう如何に男と申しましても餘りに冷淡な行爲ではありますまいか……眞の夫婦であれば進歩發達せる今日の醫藥を信頼し最善の手當を講じ毛生の喜びを得さしめ眞の幸福に甦かへさせることこそほんとの夫婦の愛情でなからうかと思ふので御座います、數多き婦人の中には「無毛生際其他あるべき部分に毛か薄く或は毛が生へず惱々の日を送つてゐる方もあらうと思はれますが、決して心配をしたり、とても毛か生へないだらうと云ふ諦めをもたず、學問的根據ある正しい毛生の手當法を研究し進んで自分の幸福を開拓する樣心懸けねばなりません、毛生を促進し薄毛を濃くすることはそんなに難事なことではないのであります。

私は斯樣な御氣の毒な御婦人方に今日迄最も正しい毛生法をお敎へ致しまして不幸な御婦人方を幸福に甦つて戴く樣努力致して居るのでございまして、私のお敎へした自宅療法によつて、毛生の喜びを得られました方々も非常に多く感謝の禮狀も澤山戴いてゐる樣な次第であります。

そして不幸な方々に出來得る限りのお力にならして戴く考へでございます。本紙愛讀者の中でマユゲ生際に毛の薄き方、○部に毛のない方、毛の薄き方は一日も早く私方へ御手紙で御申越し下さい。自宅で秘密に毛を生やす手當法と澤山の方々が毛を生やした實驗例を誰にも分らぬ樣秘密にお知らせ致します。

奈良縣生駒町小澤
武村しよ子
電話生駒三〇七番

子供の出來ない奥樣へ
—無料相談—
どうすれば 姙娠するか

世の中に子供が出來過ぎて困る方のある反面に只一人の愛兒すら惠れず肩身の狹い生活をして居られる奥樣方のあると言ふ事は又何としたお氣の毒な事でせう。然し女性と生れ結婚後子寶の惠れない道理はありません色々と迷はず先づ私方へ今スグ手紙でその由を打明け御相談下さい。どうすれば姙娠するか……何故子供か出來ないか……と言ふ子供なき奥樣に最も大切な知識と實驗成功者大喜びの正しい自宅療法を無料で詳しくお知らせ致します名宛は奈良縣生駒町小田 淺井園

糖尿病には
なんと云ふても 藥草糖尿煎
古い歴史とキキメで賣れる

糖尿病とは膵臓から分泌する「インシユリン」が出なくなり爲に人體の活動のエネルギーに變化する糖分は吸收されても體内に止まる事か出來ず尿に混つて出てしまうので榮養はだん〳〵衰へ色々の病狀が續出し中々治らぬ困難なものです一般からは不治症の如く云はれて居ますが先年神戸祇園藥草研究所より藥草療法が發表せられ其治療藥として藥草糖尿煎が發賣せらるゝや食事制限の樂な此療法が非常に歡迎せられ全國各地より申込み殺到するに至り海外よりも盛に申込みが有る之を見て最近多くの類似藥が現はれ藥草療法であるとか漢法云々等と巧妙な宣傳をする者が續出し名士を利用したり又はムヤミに高價なものを賣附ける奸商が有るとの事です注意すべき事です茲に本紙に紹介するは最古の歴史と信用有る藥草糖尿煎で副作用等の心配なくヨクキク然も服み易く一般に歡迎されて居るそして京阪神の大百貨店に賣つて居る信用有るもので此療法によれば食事の制限も非常にらくで大抵の食事をとりつゝ治療か出來る一歩進んだ手當て法と言へやう糖尿患者は巧妙な宣傳に迷はず最古の歴史と信用ある糖尿煎の本舗へ本紙名記入照會されよ皆が喜ぶ手當て方を親切に知らしてくれる本舗は神戸市上三條町祇園神社の邊、祇園藥草研究所内糖尿煎研究部で有る

今年こそ!! 肺病を退治せよ
……新春を壽ぐこの福音……

昨年の貴下は新藥新療法とお迷ひになつてゐた爲、全快の喜びを得ず新年を迎へねばなりませんでした。春はかへれど病の床にある寂しい肺患者への年玉に寺から里への福音を授けませう。この廣告のお目にとまつたのが、貴下の幸福です。ぜひ左記の問答をおしまい迄お讀み下さい。そして今年こそ肺患を治して下さい……。

(問) 肺病は治らぬと言はれますがほんとうの事をお教へ下さい
(答) 肺病は治ります。肺病不治とは肺病を藥物のみで治さうとする科學萬能論者と西洋文明心醉者の言葉です。心を強くもつて『治療の原理』に示す治療法を實行して下さい。

◎セキ止め法
(問) セキに苦しんでゐます。よい藥草はありませんか
(答) 根本の肺患を治さぬうちはセキも止り切りませんが、餘り烈しい時には、オバコ、貝母、桔梗、バランの根などに甘草を加へたものを煎じて服用して下さい。

喀血の手當
(問) 山村の處女ですが時々來る喀血に醫師の手當を受けることも出來ず苦しんでゐます。
(答) 喀血の爲死に至る危險は先づ無いから、恐れず、あはてず『治療の原理』記載の止血法を行つて下さい、必ず止血します

發熱について
(問) 毎日三十八度の熱が出てどうしても降かりません。下熱藥はありませんでせうか。
(答) 肺患者の發熱は、結核菌の毒素か血液中に吸收され、全身を循環する爲に起るもので、發熱は實に結核の警鐘であり、病菌活動の正確な標示であります肺患の熱に解熱藥を用ひるは火を消さずに煙を追ふの同理で、一時的に下熱しても藥効の消散と共に、より昇熱して疲勞と胃腸障害の爲に遂に倒れます。『治療の原理』に教へた解熱法を實行して自然肺患を征服して下さい。

酒と煙草
(問) 酒は滋養剤だといひますがいけませんか、又煙草は。
(答) 酒と煙草は絶對にいけません酒は喀血昇熱の直接原因となりますから藥用酒でも不可。煙草はセキを誘發し、その他百害あつて一利もないから斷然止めて下さい。

野生藥草と肺病
(問) 野生草で肺病によいものはなにですか
(答) ボケの實、アミガサユリの根、桔梗の根、ジヤノヒゲの根ハトムギなど効があります。くわしくは『治療の原理』を見て下さい。

肺病は不治か
間違つた療法
治るべき肺病かなぜ治らぬか?それは貴下の養生法か間違つてゐるからです。貴下は日光療法の行ひ方を誤つてはゐませんか、自然を降たげる藥や器械を使つてゐませんか、水は、土は、空氣は……。

正しい療法
肺を病む人は、今すぐ「この新聞名」を記入したハガキを左記の寺へ出すがよい。お釋迦樣の金言を基礎として正しい治療の道を敎へた、松永佛骨師著になる「治療の原理」といふ本と藥草療法「光明のあなたへ」の二册の本を無代で送られます。

大阪府小阪局前
功德山 德林寺

そこひ目 療法
體内的原因の眼疾にも効能ある

そこひ目(内障眼)
眼病は外部傳染による外科的眼病と體内から出た内科的眼病との二つに別たれ、從つて其の療法も内科的眼病は内服藥でないと、さし藥を浴びる程用ひても全治する事は困難とされてゐる。殊にそこひ目、また内障眼は先天的後天的に體内に蓄積した病毒のため、漸次に眼の底から起つた眼病であるから内服藥を用ひるのが合理的療法である。

眼病の自宅療法
昔は不治といはれたそこひ目も進歩した近代醫學の恩惠により、自宅で簡便經濟な療法で全治した人の意外に多いのは喜ばしいことである、茲に眼病内服藥として有名なライトン錠と言ふ良藥がある、このライトン錠は兵庫縣明石市加古本家の良藥で當主は同地における信用厚き名望家であつて氏はそこひ目治療藥完成のため多大の研究費を投じ熱心と愼重なる研究を重ねてつひに眼科專門内服藥を創製せられたのであるが本劑は眼病中の白内障、綠内障、黒内障の外に虹彩炎、視神經炎、視神經衰弱症、視神經消耗症、眼精疲勞症、夜盲、梅毒性眼症等に効能があるので、好評の聲日に高い實況である、希望者はハガキに「此新聞名」を記入して眼病療法を送られよと書き兵庫縣明石市戎町進光堂本家宛にて御出しになれば療法書全部を無料で送つてくれる。

ライトン錠

卵巣(らんそう)にて 女の下はらに水たまり又はカタマリ出來御困りの方

卵巣を患ひはらに水や膿かたまり張滿 (卵巣腫瘍) 等は婦人の身にとつて實際悲しい事です私事今より數年前卵巣を患ひはらにカタマリが出來水たまり長い間苦しみました女としての務めは出來ず夫には不快な思ひをさせ泣き暮して居りました處フトした藥草劑でキレイに治り今では至極丈夫になり一昨年一月には可愛子供迄生れ幸福に暮して居ります、同病にて御困りの方は御遠慮なく新聞名書入の上御手紙下さいませ、私しの全快いたしました藥草劑と實驗談及び今日までの御服用遊ばした方の御喜びを親切に御知らせ申します。所は神戸市高原町六百五番ノ二森本参子として御手紙下さい

河田の死闘空しく 朝鮮軍に再び凱歌

大厦を一木に支へて潰ゆ

滿鮮對抗の卓球戰

本社後援、滿洲卓球協會主催の第二回滿鮮對抗卓球試合は六日午後よりも引き續き滿鐵社員倶樂部において續行、午前中二對二の同率となつた兩軍必死の攻守は豫期の如く白熱化し觀衆を熱狂せしめたが、全滿洲軍の中堅以下の後陣振はず總崩れとなり、全朝鮮軍優退者七名に對し全滿洲軍は僅かに午前中一勝せし川島、河田の兩者を殘せしのみ、然しながら川島、河田ともに優退第一回戰に快勝し、引き續き第二回戰に臨んで川島敗れたが河田は奔馬の勢ひを以て孤軍奮戰遂に全朝鮮軍優退者の五名を堂々倒し、その餘勢を馳つて朝鮮軍最後の優退者曹に迫つたが出場七戰、刀折れ、矢盡き遂に三—二で惜敗、全朝鮮軍に連勝の凱歌が擧がつたが河田の颯爽たる奮戰振りは敗れたりといへ悔ひなきものであつた、右試合終了後米野本社編輯局長より深堀朝鮮軍主將に本社優勝旗及び優勝盃を授與し午後五時四十分盛會裡に終了した、午後の戰績左の如し

◇第一回戰

全朝鮮軍—全滿洲軍

▼○曹明煥（三—一）高橋定男 零時三十分開戰—零時四十五分閉戰、審判齋藤（主）山路（副）兩氏 曹（10—6、6—10、10—4、10—6）高橋

▼○甲斐興世（三—二）岩崎滿 零時五十分開戰—一時二十分閉戰、審判鶴見（主）齋藤（副）兩氏 甲斐（10—8、6—10、10—6、8—10、10—4）岩崎 岩崎不調ミス多く第一ゲームを失つたが漸く好調となり、第二ゲームを返して一—一となせしも續くゲームを奪はれて二—一となり第四ゲームよく頑張り接戰の末二—二の同率となし第五ゲームは大いに自重敵のミスを待つたが却つてネットミス多く惜敗す

▼○早瀬正一（三—一）吉丸美徳 一時三十分開戰—一時五十分閉戰、審判鶴見（主）櫻井（副）兩氏 早瀬（10—7、7—10、10—7、22—19）吉丸 全滿洲軍の大將吉丸最初のゲームを奪はれしも爾後奮戰大いに努めしばしば早瀬を危機に陥入れ第二ゲームを回復したが、第三ゲームを奪はれ第四ゲームはジユースを繰り返すこと數度頽勢挽回に努めたが成らず22—19の大接戰で惜敗す

▼○遠藤裕（三—二）越山外文 一時五十五分開戰二時十五分閉戰、審判山路（主）櫻井（副）兩氏 遠藤（10—8、6—10、10—7、8—10、10—8）越山 最初よりシーソー・ゲームを續け二—二の接戰となり決戰の第五ゲームもまた白熱化し、一時越山8—7とリードせしも遠藤自重して越山のバックをつき8—8より9—8と形勢を變へ10—8で遂に遠藤に凱歌揚る

▼○深堀清（三—〇）中田宏 二時二十五分開始二時四十分閉戰、審判齋藤（主）山路（副）兩氏 深堀（10—4、10—6、10—8）中田

◇優退戰

▼朴在櫛（一—三）川島得藏○ 二時五十分開戰—三時十五分閉戰、審判鶴見（主）櫻井（副）兩氏 朴（5—10、12—9、7—10、7—9）川島 好調の川島順潮滿帆、第二ゲームを朴に奪はれたが終始朴を壓して堂々これを倒す

▼阿部綱助（〇—三）河田安夫○ 三時二十分開戰—三時二十七分閉戰、審判山路（主）櫻井（副）兩氏 阿部（4—10、5—10、9—10）河田

▼○曹明煥（三—〇）川島得藏 三時三十五分開戰—三時五十分閉戰、審判鶴見（主）齋藤（副）兩氏 曹（10—4、10—8、10—7）川島

▼甲斐興世（〇—三）河田安夫○ 三時五十五分開戰—四時三分閉戰、審判齋藤（主）山路（副）兩氏 甲斐（8—10、2—10、6—10）河田

▼早瀬正一（〇—三）河田安夫○ 四時六分開戰—四時十五分閉戰 審判鶴見（主）櫻井（副）兩氏 早瀬（5—10、7—10、5—10）河田 油の乘り切つた河田最初より早瀬を壓し、緩急取り交ぜた戰法は早瀬を翻弄しこれまた一蹴す

▼遠藤裕（一—三）河田安夫○ 四時二十分開戰—四時四十三分閉戰、審判齋藤（主）山路（副）兩氏 遠藤（10—7、3—10、3—10、14—12、7—10）河田 2—2の接戰後第五ゲームは河田最初好調で3—0とリードせしも遠藤よくこれを追擊し3—3、4—4より6—5、8—7と追うたが河田益々好調を持續し10—7で最終ゲームを奪ふ

▼深堀清（〇—三）河田安夫○ 四時五十分開戰—五時閉戰、審判鶴見（主）櫻井（副）兩氏 深堀（5—10、4—10、6—10）河田 河田の猛烈な當りはそのとゞまるところを知らず、最初より深堀を押へ簡單に勝つ

▼○曹明煥（三—二）河田安夫 五時五分開戰、五時三十五分閉戰、審判齋藤（主）山路（副）兩氏 曹（7—10、4—10、10—5、10—8）河田 兩軍とも最終の優退者、曹のサーブで開始最初のゲーム3—0で曹リードしたが河田の强打は徐々に得點を回復し3—3より6—3とリードに形勢をかへ爾後河田その攻擊の鋭鋒をゆるめず10—0ですでに勝敗決せしと思はれたが、河田漸く疲れを見せ加ふるに曹の消極的戰法効を奏し、連續三ゲームを奪つて本年度朝鮮神宮大會優勝者なる曹勝つ（寫眞は白熱の試合）

猛獸狩り畫報

佐内特派員撮影

【上】獵場に作る包圍圈【中】雉の手料理【下】見よ虎の足痕！緊張に武者慄ひする獵友の追跡

滿洲國官吏の消組設立に反對陳情を決議

六日、商議聯合大會

【新京電話】滿洲國官吏消費組合設立に關する臨時滿洲商工會議所聯合會は六日午後一時半から新京記念公會堂第一集會所にて開催、來賓として守屋參事官、吉澤總領事、高橋實業部總務司長ら並に代表委員として奉天、大連、安東、ハルビン、營口、鐵嶺、四平街、撫順、開原、遼陽、吉林、新京その他代表有志ら四十四名參集、まづ石崎新京商議會頭議長席につき開會の挨拶をなし、吉林商議の聯合會加入の件を可決、會計委員選擧後議事に入り、四戸新京代表から提案理由を左の如く述べた

滿洲國消費組合設立は滿洲國における經濟工作の建設時代にありて商工業者の發展を阻害するのみならず、折角伸びんとする商業を衰滅せしめるものに外ならぬ、即ち之が設立は新に鐵路總局、滿洲電業公司その他の新組合設立を誘致し在滿商工業を瀕死の狀態に陥れること必然である

之に對し各代表より左の反對意見が出た、即ち

一、消費組合設立は商工移民の振興に重大な影響を與へ、前途を不安ならしめる事

一、消費組合の設立により滿洲國官吏が自己のみの利益を保護するは日滿融和、共存共榮の立場よりみてその意を得てゐない、須らく大乘的心境に立ち消費組合の設立を中止されたき事

一、日本商工業者のみならず滿人商人にも重大影響を與ふる事

一、消費組合の出現は同組合に加入し難き者に對し購買價額を極端に引上げる結果となる事等の意見あり、新たな決議文を委員銓衡により作成左の如く全會一致可決を見、午後六時閉會した

決議文 滿洲における消費組合の撤廢並に新設禁止を要望す

▼理由 滿洲における滿鐵消費組合並に關東廳購買組合の存在は我等在滿商工業者の存在を危くするのみならず、延いては商工移民拒否の結果となり對滿國策上重大問題として多年わが聯合會並に日本商工會議所總會によつて之が撤廢を當路に要請せるところのものなり、然るに最近また滿洲國官吏が新に消費組合を結成し、之に倣はんとの計畫を發表し全滿商工業者に一層の脅威を與へつゝあり、惟ふに滿洲國成立の由來と日滿現下の經濟關係に於て滿洲國商工業者の保護、日本商工移民の扶植は兩國々策の大本にして獨り農業移民の扶植のみで滿足すべからず よつて日滿商工業者を壓迫し之を衰滅せしむる消費組合、購買組合の存在に對しては兩國政府は宜しく適切な法令を發布して之が撤廢又は禁止を斷行し嚴重なる取締を勵行せられ以て全滿商工業者の脅威を根本的に一掃されん事を切望す

右滿洲商工會議所臨時大會の決議として陳情に及び候也

なほ之に續き左の如き聲明書を發表した

全滿商工會議所聯合會は各種機關と協議して全滿に亘り合理的小賣物價の實現を期す右聲明す

12、ハー今年は猪の年さいふのに不憫のこさ！

13、里の肉屋に叩き賣りご儲けするこさにしよう、オ、そうだ！

14、今年は猪の當り年ソレ拔かるナ

ドン

15、オヤ……つあん父猪の下から金が出たヨ！

ウーム！猪の下から猪五枚！コリヤ道理ぢやく

窃盜犯人御用

【奉天電話】五日午前十一時五十分頃十間房金基後方に於いて窃盜常習犯田仲慶（三四）並に安慶（二七）の二名を十間房派出所手島巡査が檢擧取調べたところ、彼等は十二月四日を手始めに北陵、滿洲靈廟等の建築現場より木材を窃取すること數回に亘り、被害額も多額に上る見込みであるが、なほ餘罪ある見込みで取調べ中

東大土木科卒業生 "東電には推薦せず" 不誠意に教授會決議

【東京特電六日發】日本一の大電燈會社東電を向ふに廻し東京帝大工學部土木學科教授會が本科は今後東電に對しては絶對に卒業生を推薦せずと決議し就職戰線にセンセーションを捲き起してゐる、斯く土木學科が結束して求人拒否の態度をとるに至つた理由は東電は資本金四億二千萬圓の日本内地一の大會社で發電所を九十七持つて居る、然るに他の十乃至二十しか發電所を持たぬ會社に比し土木技師の數が極めて尠い、これは土木學科出身者を無視して居るものでその上待遇も劣惡で十年も勤めた土木學科出身を血も涙もなく馘首するといふ狀況である、東電へは前途有爲の青年を預けることは出來ぬといふのである

右につき小林東電社長は それは初耳ですよ、東電では多數の技術家が居るしその待遇も出來るだけ氣をつけてゐる、何かの間違ひではないかなと何等關知しない如くであつた、東大土木學科の某助教授は語る 東電に惡意を持つ譯ではないが技術家の地位擁護のため又先輩の意見も聞いて彼の態度に出たのです、滿洲國の開發にしても土木技術家が俟たなくては完全を期し得ないといはれてゐる今日もう少し技術家の位置を認めて貰ひたいものです

惜しや籤負け！

涙を呑む工專遠征軍

【兵庫南甲子園特電六日發】全國高專ラグビー大會第三日目たる南滿工專（滿洲地方代表）對臺北高商（臺灣地方代表）准優勝戰は六日午後二時五十分より兵庫南甲子園球場に於て山口氏審判の下に開始、前半臺北一トライを擧げてリードせしも後半工專よく頑張り一トライを擧げて追擊せしも抜く能はず遂に三對三の外分けとなる、右試合終了後大會規定に依り抽籤したが工專籤運惡く敗れ遂に優勝戰出場權を失ふ

（工專）1 0 T 0 1 / 0 0 G 0 0（臺北）

工專 3—0 / 臺北 0—3

試合經過

【大阪特電六日發】經過五分まで工專自陣を出なかつたが、六分ルーズの球を得てTBパス敵陣二十五ヤードまで突進したが、TBわるく五ヤードに返へされ、敵のミスを押へてTB再び二十五ヤードに攻め入るも又もやセンターまで返へさる、つゞいて自陣五ヤードにルーズ起りゴールを押へられてトライ（ノーゴール）を得、ファイアエイトミスするなど二十四分その後工專優勢にハーフタイム〇對三、後半三分左スクラムの球を工專右に流し、佐々木これを受けてゴールに飛び込むも、ドロップアウト、その後一進一退の混戰繰返へすうち臺北ミスするを光田飛び込んでトライしノーゴール同點となる、その後工專常に優勢に攻めルーズをとりハーフバックの好ダッシュあるも、臺北防禦固く得點に至らず大接戰裡にノーサイドとなる

朝鮮對滿人軍對抗卓球試合

けふ五時 社員倶樂部て

安樂椅子

大汽の上海觀光團一行にて同船した元大汽重役の是松爲進氏、船が大海の眞中で搖れてゐる間は船室に閉ぢこもつたきり一向姿を見せず青島や上海の港に近づいて船が搖れないやうになるとひよつこりデツキやサロンに姿を現はしカクテルだ、ビールだ、日本酒だと盛んに氣焰をあげる。

◇……上海觀光團が上海に上陸してからあいにく毎日雨續きで、さぞ見物も行き屆かなかつただらうと獵次られると「どう致しましまして夜晝ともガツチリ有効適切に費消しましたよ」

◇……そこで歸途觀光團員一同から奉られた尊稱が曰く「滬秧慶の沖敵艦」

謹告

（十二月中就職決定者）

邦文タイプライター科卒　英文タイプライター科卒　眞鍋　君子
英邦文タイプライター科卒　谷口　君子
邦文速記科卒　崎村　初枝
同　下内チトキ
同　下村ツサ子
同　廣瀬フサエ
同　鎌田スエノ
同　中澤フサ
同　山下チサエ
同　惣崎　初枝
哈爾濱鐵路總局文書課附採用
邦文タイプライター科卒
英文タイプライター科卒　下村　芳子
同　佐々木壽美
同　佐々木須磨子
日滿電業公司新京本社附採用
邦文タイプライター科卒
英文タイプライター科卒　濱本　久代
百東法律事務所附採用
邦文タイプライター科卒　持留　文子
連鎖商店事務所附採用
邦文タイプライター科卒
英文タイプライター科卒　清水　操
安東國際運輸支社附採用
邦文タイプライター研究科卒　宗守　アツ
貿易商東桼洋行附採用

右會員諸氏に謹告仕候間同窓會に依ル往復文書は各社同人宛被成下度候也

昭和十年一月七日

大連市西廣場

英學會

英和タイピスト學院

電話(2)四三〇八

謹告

今回新年宴會を兼ね元遞信局長藤井崇治氏の送別會を左記に依り開催仕り候間御出席下され度候

一月七日 大連廣島縣人會

記

一、日時 本月七日午後五時半

一、場所 美濃町 扇芳亭

一、申込所 近江町 湯淺唯二（電話二三五一二番）越後町 信森德市（電話二五九五一番）信濃町 堀內敬壽郎（電話二四五五八番）

由比正雪 (137)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

千丈の堤も蟻穴より

「ウムさうか。丸橋は槍を把つては當時並ぶ者のなき達人ではあれど一徹者と聞き及ぶ。それが酒に醉うては無法な事も致したのであらう」

「左樣でございます、所謂きちがひ水とやらで、深く詫びられては怒る事もなりません」

「あゝさうか、併し能く穩かに濟ました感心々々」

「就きましてはお父上、明朝遠國へ向け手前は出立いたします。仍つて今晩お別れに參りましたが、御身を御大切にあそばして、何卒お健固にお過し下さるやう」

「遠國へ參る。それは何う云ふ理由か、定めしそれには仔細ある事であらう。さアその譯を申せ」

と言つた。時に八郎右衞門が、

「其儀に就いては神文の手前申し上げる譯には相成りませぬ」

宗的は之を聽くと、サッと顔色を變へて、

「何と申す、神文の手前その仔細

を言ふ事は成らぬと、コレ、八郎右衞門、それは穩かならざる事である。抑も神文と申すは世に現すまじき事を神に誓いて認めた物だぞ、此の太平の世に神文誓紙を致したとあらば反逆を企みしに相違ない、又謀叛ならば目指すは將軍家であらう。さ、其仔細を申せ」

と詰問られて八郎右衞門は暫く考へてゐたが、

「仰せにはございまするが、此儀は申上げる事は成りませぬ。善惡に係はらず一度神文を致して誓ひし上は、たとひ親なればとて此事は口外いたされませぬ」

「控へろ、言はぬと申す共言はせねばならぬ。併し貴樣が此の事の首謀者ではよもあるまい。定めし首領は他にある事と思ふ。さアそれは何人なるか申せ。言はぬか」

と一刀を膝元に引き付けた。

その時兄の藤四郎は、

「コレ八郎右衞門、御老體の御父上に御苦勞をかけるは不孝であるぞ。まア能く考へて見ろ、此の太平の世の中に浪人共が徒黨いたして平地に波を揚げるやうな大事を起すは無謀な事だ。又上には松平伊豆守殿をはじめとして名宰相多く在せば、烏合の勢にて不軌を謀ればとて成就いたす事は萬に一つも成らぬ事だ。それとも國主大名が此の事に加擔いたして居るか、よし諸侯が首謀者なればとて、基礎の堅固なる徳川の御家を覆へす事は成るまい。さ、其首謀者は何人なるか申せ。それを言へ。コレ御父上は涙を零して居らせられるぞ。さて〳〵不孝な奴だ、此事他に發覺いたさば貴樣は申すまでもなく御老年の御父上も捕へられて嚴科に處せられる。それをお傷ましいと思はぬか。サア、言へ、申さぬか」

と詰め寄つた時に宗的が、

「藤四郎、此奴を縛つて的場に伴れて行け、おれが責めてくれる。エ、縛れ〳〵」

「暫くお待ち下さい」

と藤四郎は和める。

八郎右衞門はホッと歎息して、

「今は致し方ございません。言ふまじき事にはございますが、御父上又母上の御身に繩をかけるは此の上もなき不孝。武士道に背きし事にはございますが、大事を申上げます。此の首領は……」

「何者だ」

と、宗的は進み寄る。

「由比正雪先生にござる」

「ウーーム。由比正雪が此の大事を企み居つたか。彼は浪人なれど諸侯にも劣らぬ權識を備へ、又多くの浪人共を扶持いたし居る。それが謀叛を企てるとは合點のゆかぬ事だ。今正雪は得意の絶頂。それでありながら徳川の御代を亂さんとは、嗚呼天魔の魅入りし所爲か、シテ主立ちし者は」

「柴田三郎兵衞、丸橋忠彌、金井半兵衞、吉田初右衞門、佐原十兵衞、加藤市郎右衞門等にございます」

「シテ、其大事を擧げる手段は……」

「江戸市中に火を放ち、其混雜に紛れて、紀伊殿御登城と號して登營仕り、將軍家を捕虜となして駿府に居らるゝ正雪殿の許に走り、久能山に立籠ります」

滿洲日報

夕刊

發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

豫備會談續開せず　六月頃本會議開催か

山本代表十日頃ロンドン出發　一應歸朝して復命

【東京六日發國通】帝國政府は舊臘廿九日米國政府に對しワシントン條約廢棄通告を手交したため右廢止通告日より一年以内に締約國たる日、英、米、佛、伊五ケ國會議を是非とも開催せざるべからざるにいたつた、しかして右本會議の開催時期

如何については昨年ロンドンに開かれた豫備交渉が今後果して如何なる推移を辿るかにかゝつてゐるが今日のところ

一、日英米三國の海軍保有量に共通最大限度を設定し、右限度を英國現有勢力よりも著しく低き水準に置くこと

一、日本は對英米勢力に實質的均等を有すべきこと

の二點は到底圓滿なる妥協に到達し得ざることが明瞭となつたのでわが山本代表も今月十日前後にロンドン出發一應歸朝復命することゝなつた、最も軍縮豫備交渉はこれで全然

失敗に歸したものでなく松平大使は依然ロンドンに居殘つて絶えず英國側と連絡をとるはずであるが、今後米國側にして何等か思ひ切つた轉換策に出て來ない限り豫備交渉は殆ど續行の餘地がなくなり一擧に本會議開催となる情勢である、しかして右會議開催時期については米國は今日も依然四月頃を主張し、英國側は五月六日に皇帝即位廿五年祭が行はれるのを理由として六月頃を好都合としてゐる、よつて本會議の開催期は結局六月頃となる模樣である

米當局の惱み

局面打開策發見に

【東京特電五日發】ニューヨーク來電——米國の軍縮豫備會商代表デヴィス氏は五日歸國するが、ル大統領は同代表の報告を受けた後米國政府としての今後の方策を講究決定するものと豫期される、元來デ代表に與へられた訓令はワシントン條約に於ける比率を再現すべく固執することにあつて、一方英米兩國の固き提携說を流布することによつて日本の態度を牽制し軟化せしめることを豫期したが、局面の推移はその筋書と反することゝなつたので、米國政府はこの際新な方針を確立する必要に迫られてゐるわけであつて、ワシントン政府は日英兩國の態度と國內輿論の趨向とに鑑み何等か新規な打開策を發見すべく苦慮しつゝある

主力艦を廢せよ

米國カ博士の正論

【東京特電六日發】ニューヨーク來電、四日ニューヨークで開かれたキリスト教會聯合大會で同會幹事ウオルター・カーク博士は軍縮問題につき次の如く論じ聽衆に多大の感動を與へた

軍縮交渉の失敗は日本のみが獨り責任を負ふべきものでなく米國人も責任がある、米國はよろしく日本の提案を容れて主力艦の徹底的廢棄を行ふべくこの條件の下に均等海軍を許すことは却て太平洋の平和を齎らすものである、また近く米國海軍は大演習を行ふ筈であるが吾人は世界平和のため反對せざるを得ない

佛伊兩相會見　コンミユニケ

【ローマ五日發國通】五日午前行はれたフランス外相ラバール、イタリー首相ムッソリーニ兩氏の會見に關し左の如きコンミユニケが發表された

ラバール佛外相、ムッソリーニ伊首相は五日午前パラッツォヴエネツィアに於て前後二時間に亘り第一回會談を遂げた、駐伊フランス大使シャムブルン、イタリー外務次官スヴイッチ兩氏も右會談に列席した、またフランス外務省第一書記官サンレガー、アフリカ事務局次長サンクエシタン兩氏はチギパレスにおいて佛伊兩國の植民地問題に關し打合せを行つた

板垣參謀副長　六日朝歸京す

【新京電話】參謀副長就任最初の挨拶を兼ねて北支の懸案として殘された諸問題解決促進の基礎的協議を大連星ケ浦星乃家に於て開催、北支駐在各武官と種々協議して關東軍としての方針を確立した板垣參謀副長は五日夜ヤマトホテルに於ける就任披露宴に出席し同夜松村大尉同伴離連、六日午前八時五十分着列車で歸京した

小川市長赴京　南軍司令官へ挨拶のため

大連市長小川順之助氏は南關東軍司令官の着任に對する挨拶のため六日午前九時發のあじあにて赴京したが氏は出發に際して語る

南司令官來任の節は御承知の工業學校豫算問題のため急遽上京の途にあつたので岡野助役を代理として新京まで出迎へさしたが今回私自身が大連市長として挨拶に向ふことになつた、工業學校問題に關する私の上京については一部の方面より非難されまた軍部の方面にも不滿があつたやうに聞いて居るので軍司令官にお目にかゝり十分諒解を得たいと思つて居る

司直の新方針

政界徹底的革新を目指して　先づ代議士から摘發

【東京特電六日發】司法部內には最近右翼分子が潛入してゐる模樣で世上一部からこの點につき少からず疑ひの目を以て見られ非難を受けてゐるのは事實であるが、最近司直の新方針として傳へられるところによれば司法部は政界の徹底的革新の名目の下に全國に亘り不正事件の摘發主義をとるに至つたとの事である、右方針の手始めにまづ代議士にして諸般の事業に關係する者の中に不正の事實ありや否やの點につき全國的に徹底的メスを揮はんとするものゝ如く、この情勢からして休會明けの議會においては人權問題を始め可成り急迫狀況を呈するであらう

休會明け議會に溫和しく出る政府

政策遂行が妨害されゝば　斷乎解散の肚

【東京六日發國通】第六十七議會は來る二十二日の休會明けを待つて政戰展開されることゝなつてゐるが政府は飽迄愼重なる態度を持し近く各閣僚の意見を纏めて岡田首相の施政方針の演說を決定した上重要問題に對する答辯方針その他を打合せ議會に臨む事となつてゐるが

一、帝人事件人權蹂躪問題
一、增稅問題
一、國策審議會
一、災害豫算の不徹底
一、爆彈動議の後始末

等に就いては飽迄誠意を披瀝して說明し反政府的感情を誘發するが如き態度をとらないやう注意する事となつてゐるが若し政府が右の如き方針で進むに拘らず政友會が政府の政策遂行を妨害する場合は斷乎解散の肚を極めてゐる模樣である

失業救濟費

八十億弗の支出を勸告か

七日議會に送るル大統領の豫算教書

【ワシントン五日發國通】來る七日議會に對しルーズヴェルト大統領が送るべき豫算教書內容に關し權威ある筋より確聞するところに依れば大統領は四日の教書に於て提唱した失業救濟費として一九三五年七月一日以後の一ケ年に於て總額八十億弗を支出すべき事を勸告する筈である、內四十億弗は五百萬人の失業者中三百五十萬人に職を與へるために支出されるものと觀られる、一方四日夜ホワイトハウスにおいて行はれた上下兩院の領袖會議においては今次のル大統領の救濟案が實施されるまでに聯邦救濟事業費として八億八千萬弗を支出すべき旨を申合せたが右金額は未支出豫算の殘額を以て之に充てる筈である

米國と提携せば東洋の領土は喪失

英ローザミア卿の痛論

【ロンドン五日發國通】英國保守黨の領袖ローザミア卿は五日サンデー・デスパッチ紙に左の如き論說を揭げてゐる

イギリスの平和主義者一派において英政府にアメリカと提携共同動作をとらしめんとなすものであるが、イギリスにいかなる政府が出來たとしてもかゝる愚擧を敢てすまい、若しこれを敢てしたならば日本は直ちにイギリスを離れ、自分一個で宣戰布告へ突進して四週間以内に香港、シンガポールおよびマレー半島を手中に收めるは確實であるが、かゝる事態はアジアにおける英國の終焉を意味するものであるなほ日本の貿易競爭はまだ頂點に達してゐないが織物工業においては早晩國際貿易界を獨占しやう

臧大臣一行

けふあじあで大連へ

【新京電話】滿洲國民政部大臣臧式毅氏一行の渡日は日滿融合に更に拍車をかけるものとして注目されてゐるが、いよ〳〵一行は六日午前十時發あじあにて出發した、臧大臣は王土木司長と同道奉天より乘車一行に加はり七日大連出帆のうすりい丸で離滿赴日する、新京よりの一行は

總務司長清水良策氏、都甲調査科長、曲秘書官

等約十名で驛頭には遠藤總務廳長星野財政部總務司長等日滿官民多數の見送りがあつた、清水總務司長は出發に先立ち語る

臧大臣は士官學校を出て二十五年目に渡日する譯である、今民政部大臣として晴れの赴日は感慨深いものがあらう、今次の渡日の目的は建國以來重要懸案であつた地方制度も確立されたしこの際兼て希望の隣邦日本を訪れ、建國以來滿洲國に寄せられたる友誼に對し謝意を表し次で日本に於ける行政制度を十分に視察するはずで十日より二十日までを東京で過し歸路名古屋、京都、大阪を經て廣島に立寄り小磯中將に久方振りで面接し、二月一日夜歸京の豫定である

なほ清水良策氏は一行より早く一月二十日頃歸任の豫定である

人事

▲小川順之助氏（大連市長）六日午前九時發あじあで新京へ
▲青木重臣氏（關東局警務部高等課長）同上
▲小阪隆雄氏（關東局警務部衞生課長）同上
▲伊藤武雄氏（滿鐵經調新京駐在幹事）六日正午發はとで新京へ
▲高田精作氏（同新京駐在委員）同上
▲山口源二氏（大同報編輯局長）同上
▲向坊盛一郎氏（東亞勸業社長）同上奉天へ
▲佐久間章氏（大同自動車會社重役）同上
▲太宰松三郎氏（滿鐵承德駐在員）同上歸任
▲井上貞衞氏（陸軍步兵中佐大石橋〇〇〇〇隊長）同上
▲高田友吉氏（大連商議會頭）同上病氣療養の爲熊岳城へ

蛇窗

日本の豫備會商再開說と、米國の本會議卽開說と、兩國の意見相變らずの對立。

◇

軍縮に對する米國の無誠意、自ら大統領教書を抹殺す。

◇

米國からも滿洲視察團が來るのはよい。但し、ウキンドウの硝子を破るつもりなら御免々々。

◇

東大土木學科が東電をボイコットした。技術家黃金時代でなければ見られぬ現象。

◇

解散か、不解散か、政府も政黨も、出初式以上の珍藝を演じて見せるつもり。

◇

尤も相變らずの醉拂ひ藝當、世間は呆れて拍手もせず。

三國代表のゴルフ會談

日本の華府條約廢棄通告によりロンドンにおける軍縮豫備會議再開は全く絶望となりつゝあるが去月十四日の打合せにより松平代表デヴィス及びスタンドレー兩米國代表、イギリス外相、サイモン氏は十五日午前九時相携へてロンドン出發、ウオルトン・ヒースのゴルフ場に向ひ四代表打連れて雨中をゴルフ試合に興じつゝ重大岐路に立つにいたつた當時の豫備交渉問題について打解けた懇談をなした（寫眞はサイモン氏の打撃を見守る日米代表（1）松平日本代表（2）ノーマン・デヴイス氏（3）スタンドレー提督）

軍縮の前途……と日本の國際的地位（上）

松岡洋右

（一）

最近數年來我國民は一九三五、六年の危機を高唱して來たが、陸海軍を除く外は多くは聲だけであつて、其所謂危機に對して果してどれだけの準備をしたであらうか、政黨は所謂危機が接近すればする程益々無力さを現實に暴露しつゝある、又國民の大多數も實は本當には目覺めては居ない、然し時は遠慮なく經過する。我々は今や現實に一九三五年に直面してゐるのである、危機呼ばはりをする事自身が危機であるなどゝ洒落たやうな氣休めをいふ人もあるが、危機呼ばはりを避けたからとて危機は容赦するものではない、現にヒシ〳〵と迫りつゝあるではないか。農村問題を始めわが政治、經濟の現實を直視し、眞劍に檢討を加へる人は何人と雖も我國の現狀が何等の危機を孕んでゐないと斷じ得ないであらう。更に眼を國際關係に轉じて見ても殆ど說明の要がない迄に危機が迫つてゐるではないか。

（二）

危機と言ふ言葉の內容も各識者の考へ方によつて色々と異るであらうが、私は之を國內的に見る時は實に人物の拂底こそ危機を將來する要因の第一と信ずる、現在我社會の指導的地位に立つ五十歲以上の人士中には一、二を除き人物なしと斷じ得る、次で國際關係に就て見るならば相當重大な外交問題で決裂の惧れがあれば卽ちそれが危機であるのだ、卽ち私の言ふ國際上の危機とは必ずしも戰爭の危險があると言ふ事ではない。私は今我々の直面してゐる現實に就て危機を考察して見よう。

（三）

國民の多くが憂慮してゐた海軍々縮會議はどうなつたであらうか。ロンドンに於ける豫備會商は十二月十九日の日英米三國會談を最後として事實上休會に入つたが、豫備會商で、我國は果して何物を得たであらうか、會商の當初から軍備權の平等、總噸數主義による兵力量の最高共通限の設定等何人も正面より論破し得ざる堂々たる主張を振りかざして鮮かな仕切りで立上り、英米を完全にリードして終始受太刀を餘儀なくせしめた外交振りは、恐らく開國以來の武者振りと言つてよからう、聯盟脫退の決意から生じた當然の歸結とは言へ兎に角之は我國にとつては大きな獲物であつたと言はねばならぬ。

然し乍らこの豫備會商によつてわが主張を貫徹し、ワシントン條約に代るべき公正なる新協定を成立せしめ得ると言ふ希望が果してどれだけ增したと言へようか、私の觀察する所では反對にその望みが益々稀薄となつたとしか思へない、外交上に就て言へば斯る重大性を帶びた會議の決裂はとりもなほさず危機である、又愈々決裂となればそれが更に次の外交上の危機を將來するだけでなく、外交關係以上の危機を孕むものである、それが我國にとつて、否世界にとつて別に關心する必要のない事と言ひ得ようか、殊に太平洋を挾む日米の間には建艦競爭其他の洵に憂ふべき形勢を之が爲に激發しないとは言ひ得ない、然し日本としてはワシントン條約の廢棄通告によつて本年內に開催を豫定されてゐる軍縮本會議をも條約の規定通り兎も角本年內に開かせ、飽く迄わが誠意を披瀝し彼等を諭すべきであるが、現在の情勢より判斷して協定成立の望みは遺憾乍ら洵に薄いと言はねばならぬ。

（四）

次で我國の聯盟脫退の效力は本年三月二十六日夜半に完全に發生する譯である、實質的には昭和八年三月二十七日の脫退通告の日より聯盟の政治上の問題より一切手をひき脫退同樣の地位にあるが、形式上は聯盟規約によつて通告後二ケ年後の本年三月二十六日夜半を以て愈々その效力が生ずる譯なのである、それで形式的脫退は芝居の閉幕を知らせる拍子木程度のもので、別に取りたてゝ言ふ必要もないと爲す者もあるが國際關係と言ふものは相當に微妙なものであつて、その時の環境如何では、唯の形式に過ぎぬものでも相當大きな衝動を與へないとは言へぬ。

泣くな青春（86）

三上於菟吉
吉邨二郎畫

事務所で（その十五）

「ふうむ、その外套一枚買つてやつただけで、僕は君から感謝される資格を得たのかなあ」

野山は、けい子の、お世辭めいた言葉を聽くと、ます〳〵腹立たしげに、

「勿論、僕は、君のやうな、行きずりの人に、一々心の底を諒解して貰へようとは思はないよ。もしだ、萬一だ——」

と、彼は、食卓を、トンと叩くやうにして

「そのさきには、僕は、いつも思ひ切つて、心中でも何でもしてしまうよ」

「え！心中？」

と、けい子は、びつくりしたやうに、目を水だきの皿からあげて叫んだ。

「うむ、心中——」

と、野山は、また、茶碗酒を、ぐいと引いて、

「さういふ相手が出來たとき、われ〳〵はもう生きてゐないはずだもの——そこに、僕のいはゆる生活のやり切れなさがあるのだよ。結局、男も女も、お互に、魂のどん底まで觸れ合ふことが出來なくて終るのさ。僕はいつも思ふのだが、女房と知り合つたとき、なぜ、一思ひに死んでしまはなかつたらう——あの人と二人の間の愛さへ、二人が、つい、生き伸びてしまつたから、いつか單調なものとなつてしまつたのだ。女房だつて、僕だつて、生活の、一種の犧牲さ」

——女房——

と、いふ言葉が、野山の唇から洩れたとき、街のむすめの、頰には、言ひ難い暗さがうかんで來る

と、野山は、大きくうなづいて

「心中こそ、絕對のものなのだ。愛は死だ——ほんたうに愛し合ふ男女が、どうして、こんな汚らはしい人生に、迫害されたり、虐げられたりしながら、生きながらへてゐることが出來るものか！」

「さうよ！ほんとうに、あたしもさう思ふわ」

と、けい子は、急に、食慾にくらまされてゐた、奧深い魂を呼びおこされたやうに言つた。

「あたしだつて、何度、さういふことを望んだでせう——でも、一度も、そんな愛を經驗することが出來なかつた」

「さう、たやすく出來て、たまるものか——」

のであつた。

「家庭つてもの、さぞいいでせうねえ——」

彼女はつぶやいた。

「人によつていろ〳〵だらうが、僕なんか、事業がいのちのやうな奴と言はれるだけ、家庭をはなれゝばはなれるほど、戀しくなるときがあるのだ」

野山は、電氣の方をみつめた。その目には、なれて來てゐるものを思ひ出してゐるやうなやさしみがあふれた。

「そんなら、あなた、その家庭へおかへりになるがいいわ——あたし、何か、御恩がへしがしたかつたのだけれど——あたしが、差し上げようと思ふ愛情より、屹度、その家庭との方が——」

けい子は、皮肉ともつかず言ふのだつた。彼女は、野山が自分にすがつたいつくしみは、結局、單なる同憐以外のものではなかつたのをはつきりと知つたのだ。

だが、單なる同憐にすぎないものなら、受ける必要がないと言つて、投げ返す氣力がどうして彼女にあり得るだらう。

彼女は、熱く感謝して、身を退く外に手がなかつた。

肉彈卅士を組織 徹底的に猛獸追撃

乙班は雉獵に敦化へ出發す

追撃的獵法への展開

咄!作戰變更 猛獸狩第三日

【新站にて島田特派員五日發】猛獸狩本部では長谷部團長、邊見幹事長以下各幹事其他世話役が五日午前九時半から本部の北滿ホテルに會合し、第一日の失敗の原因を探究したが結局

一、初日の失敗は積雪が豫想外に深かつたこと
一、團員があまり多人數であつた爲敏感な獲物が遠ざかつたこと
一、勢子の逐ひ出し方に不備の點があつたこと

等に歸着するので第三日以後の作戰としては猛獸狩出動員數を制限し、全員を甲班、乙班に兩分して

甲班を猛獸狩班となし大連 奉天、新京より各十名を選拔して六日より八日まで猛獸狩を行ひ乙班はそれ以外の人員を以て組織し六日午前十一時四十分新站發敦化に向ひ同地附近の**秋梨溝において雉獵を九日まで行ふ**ことに決定を見た、右の決定に基き長谷部團長、邊見幹事長は甲班を指揮することゝなり直に團員中より精鋭三十名を選んで甲班の編成を了り、あくまで目的の猛獸を獲得しなければ已まぬ意氣込みを以て全員一團となり追撃的獵法により本格的に行ふことゝし或る場合には新站に引返すことなく獵場近くの滿人家屋に宿泊する覺悟を決めてゐる

猛獸狩便り (上)獵師小屋における長谷部團長 (下)獵場へ、獵場へ、闘志に溢れて

密林の王者に挑む 甲班勇躍して出動

【新站にて島田特派員六日發】いよいよ決死的勇を揮つて密林の王者と闘ふ猛獸狩第三日は來た、五日一日の休養によつて元氣百倍した狩獵團は五日深更まで協議を續けた幹部の決議に從つて甲班乙班の二班に分れて猛獸狩を決行することゝなつた、猛獸狩專門の甲班は更に甲乙兩班に分れ、甲班は新京奉天の二班を以つて組織し各班より十名づゝ選出し新站より馬橇にて老爺嶺の主脈海拔七十六米の朝陽山に向ひ、乙班は大連班より十名を選出して組織し六日午前十一時四十一分新站を出發し、敦化に向ひ七日早朝より敦化を中心として哈爾巴嶺方面に向ひ猛獸を追ふことゝなつた、かくして六日

午前六時甲班に選拔された新京奉天の二班射手二十名は本部北滿ホテル前にかれて集結されてゐた十五臺の橇に分乘し、邊見幹事長の指揮によつて先頭に日章旗と滿日社旗を飜へしつゝ勇氣凛々新站を出發した

この朝、天氣晴朗にして空はあくまで深く澄み渡り北々西の微風、氣溫零下三十四度であつたが十五臺の橇が折柄の旭陽を受けつゝ尺餘の積雪を蹴つて出動する樣は勇壯を極めた

なほ大連班たる乙班の指揮には長谷部團長自ら當るが、猛獸狩に參加しなかつた五十名の團員は乙班と同時に敦化に向ひ、六日より四日間に亘つて秋梨溝において雉獵をすることゝなつた

敦化を擧げ歡迎準備

【敦化特電六日發】わが社主催猛獸狩團は新站方面にて莫大の收穫を得、一行七十名は同地より午後三時半着列車にて着敦の筈で、全敦化は非常な意氣込みで歡迎準備を進めてゐる

闘志溢る團員

【新站にて島田特派員五日發】日滿聯合猛獸狩の第二日目たる五日は團員一同前日の疲勞を回復して第三日目に備へるため休養となつたので、午前九時頃まづ孰も分宿所に閉ぢこもつてゐた、五日新站の氣溫は午前九時零下二十五度正午は同十六度であつたが一夜の熟睡に疲勞を醫して獵慾滿々たる一同は室內の蟄居に堪へず、正午頃から各自銃を携へて、雉の自由狩獵に出かけ、中には列車に乘つて六家子より遠く敦化方面まで長驅する人々もあつた

恒例の出初式 賑やかに行はる

新年恒例の大連消防出初式は六日午前九時三十分から連鎖商店街前の空地で華々しく擧行された、此日珍しく四溫の日和に惠まれて見物の市民續々と式場に詰めかけ周圍は黑山の如き人垣を築き、市內四警察署長はじめ消防關係の來賓の顏も揃ふ……定刻十分前攝津町消防本署を勇ましく出發した消防部隊は近代機械文明の

精巧 を誇る梯自動車を先頭に、十餘臺の赤塗り消防自動車がズラリとこれに從ひ、サイレンの音も勇ましく式場指して驀進して來た

消防旗ヒラヒラと新春の風にはためき義勇消防組を乘せた自動車を殿りに精鋭を誇る全部隊が各々の部署に整列するや、今井消防署長の人員及び機械器具の點檢檢閲があり

夫より先づ緣起を祝ふ梯子乘りの **曲藝** が印袢天姿のいなせな義勇消防組員によつて鮮かに行はれ、觀衆中より嵐の如き拍手が起る、次いで消防實演に移り

今井署長の命令一下、百餘名の署員及組員は五臺のポンプ自動車を操縱し非常時の動作を敏活に示して、放水作業を終り、式場の中央に立つ五本の丸太棒の尖端に付けられた五個のゴム風船を目掛けて一齊に放水、物凄い水勢に一分、二分忽ちゴム風船の糸は切斷され

風船 は朝風に乘つて冲天高く飛び去り見事な放水作業を終る 次に諸消防署が鼻を高くする梯子自動車の放水實演……作業開始の警笛と同時にスルスルと空中に伸び上つた梯子へ恰ら猿公の早業で梯子の尖端まで驅け上つた二名の消防手によつてホースが支へられ、命令一下、瀧の如き放水開始……大建築物の消火作業は斯くやと思はしむる威力を如實に示して觀衆の手に汗を握らせ、冲天高く放たれる水は朝日に映えて五色の虹となつて霧散する

美觀 に見物人もすつかりエキサイトされて演習作業を終つた

直ちに各部隊の分列式に移り新機械最初の州廳保安課長に就任した石井金三郎氏の檢閲を受けた後、石井課長から講評及び訓示あり・これに對し今井署長答辭を述べ華々しき式を閉じた時に十時四十分【寫眞は梯子乘り】

旅順の出初式

【旅順】旅順消防出初式は六日午前九時から屯所に於て牧田署長以下出場機械器具の點檢の後一場の訓示、上岡小隊の答辭ありて勇ましく出動、昭和園前廣場に於て大江戸を偲ぶ梯子乘の妙技、三丈餘に在る模擬火災に對する消火演習等數百名の觀衆に快哉を叫ばしめ十時半終了一同屯所に引揚げ午後一時から更に隊伍を整へ市中を練り、サイレンの響きは市民に對し遺憾なく防火觀念を植ゑ付け終了した

觀兵式豫行演習

【新京電話】八日陸軍始を壽き新京において繰り擴げられる新任南軍司令官統監の觀兵式は、空に地に壯觀を呈するものとみられてゐるが、六日早朝より新京驛から中央通りに亘りこれが豫行演習が行はれ、零下二十度の酷寒を制し潑剌たる我が陸軍の精鋭を發揮し、空には〇〇隊の爆音、地には在京各部隊並に〇〇隊の〇〇隊が整然と並び閲兵式に分列式に觀兵式當日さながらの壯觀をみせた

鴨綠江上氷結

【安東六日發國通】例年なれば十二月にはいれば結氷する鴨綠江が本年は何十年來の暖氣に片々たる氷塊を浮べ青々と流れるまゝに新年を迎へた安東も、やうやく昨日零下十度の本格的寒氣に見舞はれて今朝は鴨綠江も殆ど氷に鎖された、名物の江上スケートリンクもこれなれば旬日ならずして開かれよう

柳屋の飾窓を破つて盜む

滿人犯人、けさ捕はる

六日午前三時ごろ市內連鎖商店街銀座通和洋雜貨商柳屋こと宮本壽之助氏方の電車通りに面した飾窓(厚さ三分一丈四方大)のガラスを何者か石を投げつけて破壞し內部に陳列してあつた箱入りワイシヤツ一個、カフスボタン六箱、時計鎖二箱計五十圓位の商品を盜んで逃走した、物音に驚いて眼を覺ました同店々員が後を追ひかけたが見失ひ小崗子署に屆出でたので同署員が檢證し三寸四方大重さ一貫目位の石を唯一の證據として犯人を嚴探中、同八時頃小崗子署管內露天市場を服裝に似合はぬ新しいオーバーを着込んだ一滿人を怪しいとみて訊問した所、懷中にカフスボタン類を所持してゐるので有無を言はせず本署に引致取調べた結果飾窓破りの眞犯人なる事を自白した

右は本籍旅順管內牧場驛黃嶺屯七八王志來(一八)と云ひ飾窓破り氣狂ひで昨年十二月二十日頃市內大龍街の運成洋服店及び王成百貨店の飾窓を石で破壞しオーバー都合三着を竊取し同署で手配中の者で、柳屋方の飾窓ガラス時價四百圓と前記王成百貨店のガラス時價三百圓位のを合してガラスだけで七百圓程の損害を與へたのは同署管內では最初の事であるが大連署管內にも二、三軒あるらしく取調中

天氣予報

(七日) 西の風 晴時々曇

各地濕度(六日)

	午前五時	午前十一時
大連	零度	二
旅順	同	二
營口	零下三	二
ハルビン	同一四	零下一一
奉天	零下七	零下三
新京	同二〇	同一〇
新義州	同一四	同一八
承德	同一五	未着

はるぴん丸 七日午前八時二十分大連港外着豫定

二對二の接戰

滿鮮卓球、午前の成績

滿洲卓球史上を飾る本社後援、滿洲卓球協會主催の第二回全滿洲對全朝鮮の對抗卓球試合は六日午前十時より滿鐵社員倶樂部に於て擧行、定刻兩チーム入場後、深堀朝鮮、吉丸滿洲兩主將の手により國旗掲揚し、前年度優勝チーム全朝鮮軍より優勝盃の返還、米野本社編輯局長の開會の辭、兩軍主將の交驩、ルールの協定等型の如くあつて午前十時二十五分朝鮮先鋒李對滿洲川島の第一戰より大會の幕は切つて落され、全滿洲軍先鋒川島奮戰の末一勝し幸先きよきスタートせしも二者敗れ形勢逆轉の觀勢となつたが、闘將河田輕く鄭を一蹴して二勝二敗の同率となり堂に溢るゝ觀衆の熱狂裡に午前中の試合を終る、戰績左の如し

◇第一回戰

全朝鮮軍 × 全滿洲軍

▼李俊性(二―三)川島得藏〇 十時二十五分開戰―十一時閉戰 審判鶴見(主)櫻井(副)兩氏

李(10―7、5―10、12―10、3―10、9―12)川島

第一ゲーム當初より接戰を續け李先づ一―〇とリードせしも櫻井また第二ゲームを奪つて一―一となし爾後兩者剛球の打ち合ひて終始し二―二後の第五ゲームは李九―七とリードせしも櫻井の速球よくきまり十二―九でとめを刺す

▼〇朴在輸(三―二)片島實 十一時十分開戰、十一時五十分閉戰、審判鶴見(主)櫻井(副)兩氏

朴(10―8、9―10、10―4、10―12、14―12)片島

あがり氣味の片島第一ゲームを失したが漸く次ゲームを返して一―一となせしも續く第三ゲームは朴の消極的戰法功を奏して二―一朴リードとなし更に第三ゲームも九―八で朴リードして居たが片島よく頑張つて形勢を逆轉して二―二と漕ぎ付け更に第五ゲームもよく頑張りジユースを繰り返したが遂に十四―十二で最終ゲームを失す

▼〇阿部綱助(三―〇)田尻彌太郎 十一時五十五分開戰―午後零時五分審判山路(主)櫻井(副)兩氏

阿部(10―7、10―7、10―8)田尻

田尻當りの出でず簡單に敗れる

▼鄭慜錫(〇―三)河田安夫〇 零時十分開戰―零時二十分閉戰 審判山路(主)櫻井(副)兩氏

鄭(4―10、8―10、3―10)河田

河田の速球、鄭の虛を衝き加ふるに鄭ミス多く河田ストレートで勝つ

屠蘇の香に醉ひ新京に殺人事件

興行師高橋某絶命す

【新京電話】御屠蘇の醉を血しぶきで染め國都に初春早々血腥い殺人事件が起つた―五日夜五時頃市內富士町三丁目興行師高橋勝次(四一)は廣瀬某(三五)と共に市內室町二ノ二二春木事桝井米一(四五)方に年始に赴いたところ、桝井方の客人安藤榮太郎(三七)藤原豐(三二)中村與太郎(二九)等と些細なことから口論となり、御互に正月酒に醉酊してゐたゝめ直に大立廻りとなりカツとなつた安藤等三名は矢庭に刄渡り一尺八寸の日本刀やメス、出刄庖丁等で無手の高橋等を滅多切りにしてその場に昏倒せしめた、高橋は直に滿鐵醫院に擔ぎこまれたが既にこと切れてゐた、傷は右胸部より肝臟に達する傷が致命傷らしく、この慘劇を目撃した廣瀬は語る

高橋と桝井は古くからの兄弟分で私は高橋の供をして桝井さん方に年始に來たのですが、恰度桝井さんは病床に臥してゐたので見舞の言葉を與へてゐた時、次の間から安藤が高橋等がゐるぞと吶鳴りこんで來たので、私は安藤を押へつけました、すると藤原と中村等がドヤドヤと入りこんで來て〃正月早々暴れ込んで來たな〃と私が仲裁したのに因縁をつけ直ちに總立ちになつて高橋に切りつけたのです、誰が最初に斬りつけたか覺えて居ません、桝井さんは裏口から病院に避難して行つたやうですと語つてゐるが、何か複雜な怨恨關係があるものと思はれてゐる

春場所番附

【東京六日發國通】大日本相撲協會の十年春場所は來る十一日より兩國國技館に於て擧行されるが之に先だち六日午前五時三十分を期して左の如く新番附が發表された

東 方(幕內)		西 方(幕內)	
橫綱	玉錦	大關	武藏山
大關	清水川	同	男女川
關脇	綾川	關脇	新海
小結	双葉山	小結	高登
前頭	能代潟	前頭	松前山
同	番神山	同	大邱山
同	幡瀬川	同	巴潟
同	旭川	同	錦華山
同	和歌島	同	瓊の浦
同	桂川	同	大潮
同	出羽花	同	綾昇
同	鏡岩	同	筑波嶺
同	海光山	同	出羽嶽
同	大浪	同	太刀若
同	磐石	同	土州山
同	富の山	同	綾若
同	楯甲	同	吉野岩
同	加古川(小野錦改)	同	大八洲
同	九州山	同	駒の里
同	玉の海	同	出羽湊

醫大施療團 歸路につく

滿洲醫大の施療自動車隊一行は五日午前十一時大連發一路旅大南道を突破し、午後一時白玉山に上り納骨祠を參拜、壯擧を報告した後旅順醫院における歡迎宴に臨み、少憩の後工科大學、學生航空聯盟を訪問歡迎を受け、午後四時元氣旺盛裡に再び二臺の走破車に分乘水師營を出て旅大北道を經由歸路に就いた

親鸞聖人 (91)

吉川英治作　山村耕花畫

登岳篇

鳴らぬ鐘（三）

月も末に近くなる。

範宴少納言の入壇の式は、近くなつた。

それが、愈々實現されることが明確に知れわたると、若い學僧だけの騷ぎでなくなつた。

「よし、よし、われ等が參つて、お若い新座主をたしなめてやらう。……誰でも、一山の司權の座にすわると、一度は、その權力を行使してみたいものよ。……騷ぐな、必ず說伏いたして、思ひとゞまらせて見せる」

年齡に苔の生えてゐるやうな長老や、碩學たちが、杖をついて、根本中堂へ上つて行つた。

そして、座主に、面談を求めて入りかはり立ち代り、少納言の入壇授戒を、反對した。

今日もである。

靜慮院と、四王院の阿闍梨が先に立つて、その中には、少壯派の妙光坊だの、學識よりは、腕ぶしに於て自信のありさうな若い法師たちが、中堂の御房の式臺へ、汚い足をして、ぞろ／＼と、上り込んで行つた。

座主の僧正は

「おう、おそろひで」

と、にこやかに、書院をひらいて、待つてゐた。

ひろい部屋の三分の一が、人で埋まつた。みし／＼と、荒い跫音で入つて來た學僧共も、こゝへ入ると

「さ、そちらへ」

「さ」

「さ」

「どうぞ」

と、席をゆづり合つて、さすがに、壁ぎはへ硬くなつて坐るのだつた。

四王院と、靜慮院の二長老が、代表者として、むろん、一同の前へ出て、座を占めた。

毎日のことなので、慈圓僧正は、この人々が、何の用事で來たかは訊くまでもなく、分つてゐた。で、機先を制して

「二十八日の通牒は、もう、各々のお手許へも、届いたことゝ思ふが、當日の式事については、諸事御違算のないやうに頼みますぞ」

「……」

誰も、答へなかつた。

不滿と、不平さが、ぴか／＼と眼に反抗をたゝへて、さういふ座主の面を見つめてゐるだけなのである。

「座主」

四王院の阿闍梨が、老人のくせに、柘榴のやうな色をしてゐる口をまづひらいた。

「なにか」

と、慈圓の眸は靜かである。

「今の御意、正氣でおわすか」

「ほ……異なおたづねである。各々にも、欣んで、大戒の席に列していたゞきたいと云ふことが、酒にでも、醉うてゐるやうに聞えまするか」

「醉うてゐるどころか、狂氣の沙汰と思ふ」

「はての」

相手の冷靜な容子は、却て、彼等の赫怒を熾にした。

「よもやと存じて、今日まで、ひかへて居たが、座主、御自身のお口から、左樣云はるゝからには、もう、默しては居られん」

「何なりとも、仰せられい。叡山は、慈圓のものにあらず、又、學僧のものにあらず、長老のものでもない」

「もちろん」

「いや、佛のものだ」

「衆生のものでござる」

「佛は、衆生を利したふばかりに下天しておわす。どちらでもよろしい」

エンゲイ

阪妻プロ映畫　オール・サウンド版　勤王黨　樂映館上映

阪妻プロの第一回オール・サウンド版で、妻三郎が二役主演し、櫻木梅子が助演してゐる、妻三郎の一つの姿—近藤勇、新選組を率ゐて京洛の地に鮮血を流すが、明人間にまで滿ち充ちてゐる勤王思想を知りつゝも徳川の最後を見とゞけやうとする物語りで、これは日活の「新選組」と同じく時代の新思潮に押されて、淋しいうちのめされた心境に追ひ立てられてゐる近藤勇が描かれ

又妻三郎のもう一つの姿—掏摸の銀三では、賤しい身でありながらも燃えるやうな勤王の熱意にかり立てられ、町人勤王黨を組織して新選組に對抗、勇のために父を討たれた薄倖の美少女とその弟のために活躍する明朗な物語りを描いてゐる、この二つの物語りの混合は從來の新選組物語りのラストの淋しさを完全に救ひ通俗的な興味を持たせることに成功してゐる

妻三郎の近藤勇は從來の型を破つたもので大衆に喜ばれるやうに出來てゐるが、大體に於て餘りにも大衆的興味のみを狙ひ過ぎた嫌ひがないでもない、大河内、千惠藏と並び稱される妻三郎の風格をあまり俗化させることは今後のために惜むべきだらう、ともあれ、この一篇は第一回のオール・サウンド版であり春の娯樂映畫としては必ず大衆を滿足させるであらう　—S—

パ社特作豪華篇　クレオパトラ　日活館上映

セシル・B・デミルがクローデット・コルベールを主演にパラマウントで作つた特作、ウオーレン・ウイリアム、ヘンリー・ウイルコックスンを助演に例によつてデミル好みの文字通りの豪華版である

西……歴紀元前四十八年、時のローマ執政ジユリアス　シーザー（ウオーレン　ウイリアム）は世界制覇の大業半ば成就し印度遠征の途次、エヂプトの地に大軍を率ゐて上陸、こゝにエヂプトの女王クレオパトラの容色に心奪はれ、ひと度ローマに歸國するや暗殺される。シーザー死後、元老院に推されてローマの執政となつたアントニー（ヘンリイ・ウイルコクスン）はシーザーの死は、エヂプトと女王クレオパトラのためと叫び、自ら大軍を率ゐて、エヂプト制覇の途に上る。だが、絶世の美女クレオパトラの魅惑の前にアントニーも亦戀の虜となり、ローマの軍勢に叛旗を翻へし、敗軍の將として自殺して了ふ。そしてクレオパトラは毒蛇に胸を咬ませてアントニーの後を追ふ

以上のストーリーによつて巨匠デミルは得意の腕を揮ひ、古代エヂプトの豪華、絢爛たる綺麗の雰圍氣とを盛り込んだ大歷史映畫をつくり上げてゐる、がデミルは決して單なる歷史映畫に終らしてゐない、ローマの大建築、華美を極めたエジプト王宮、エジプトの大帆船等を舞臺として幻想的で綺麗的な踊りの數々を見せ、一大レヴユー映畫としても成功させてゐる、殊にラストのローマ、エジプト兩軍の接戰のシーン等は大見世物的場面で、大衆はこれだけで完全に驚かされてしまふだらう

クローデット・コルベールのクレオパトラはデミルの好色的メガホンによつて官能的に踊らされエロチシズム一點張の演技でいさゝか現代式クレオパトラの感じがする、ウイリアムスのシーザーはいゝ柄を持つてゐる、又ウイルコクスンのアントニーは柄はウイリアムスにかなはないが、いゝ芝居をする

結論として、巨匠セシル・B・デミルは人口に膾炙した題材をスペクタクル的興味とエロチシズムによつて悠々と大史劇をつくりあげ都會のファンを完全に魅了するといふことが出來やう　—S—

（カットはコルベールのクレオパトラとウイルコクスンのアントニー）

結城重三郎　大都へ新入社

元新興キネマの新進スターとしてその將來を嘱望されてゐた結城重三郎は松山宗三郎と改名して大都映畫社へ入社銀幕に返り咲く事になつた第一回作品は大伴龍三監督になる『俠人鶉ノ旅』で琴糸路、三城輝子共演で着手する。

寛プロ發聲の指揮者決定

嵐寛壽郎プロ初のオールトーキー並木鏡太郎監督右門捕物帖『七化け大名』ではコロムビアの賣出し作曲家竹岡信幸が編曲作曲を擔當することになつた

私語線

新興キネマでは行詰りを思はす時代劇の新分野を開拓する意味で▲來年度からは明治時代を背景にしたものを中心として製作すべくプランを決定▲各出張事務所に通告を發したが滿洲出張所も右の通告によつて宣傳計畫を樹立した▲新興が正月より三月までに發表する明治ものは「長崎留學生」「明治十三年」「お傳地獄」の三本

銀粒仁丹

寒さ襲ひ來る、今!!
仁丹の連用が何よりの防寒法!

冬の街に山に家に
この冬も、到る處
仁丹の快い香りと
漲ぎる元氣で
寒さ知らずの悦びです!

仁丹で胃腸を旺盛に
榮養の熱化(カロリー)を期する事が
一番合理的な
新耐寒法だからです!

仁丹は、眞の寒さ克服の活力源として
今、誰れにも是非必要であるのです。

仁丹体溫計と仁丹石鹸の本舗
森下博營業所

滿洲日報　朝刊十二頁

豫備會談續開せず
六月頃本會議開催か
山本代表十日頃ロンドン出發
一應歸朝して復命

【東京六日發國通】帝國政府は舊臘廿九日米國政府に對しワシントン條約廢棄通告を手交したため右廢止通告日より一年以内に締約國たる日、英、米、佛、伊五ケ國會議を是非とも開催せざるべからざるにいたつた、しかして右本會議の開催時期

如何 については昨年ロンドンに開かれた豫備交渉が今後果して如何なる推移を辿るかにかゝつてゐるが今日のところ

一、日英米三國の海軍保有量に共通最大限度を設定し、右限度を英國現有勢力よりも著しく低き水準に置くこと

一、日本は對英米勢力に實質的均等を有すべきこと

の二點は到底圓滿なる妥協に到達し得ざることが明瞭となつたのでわが山本代表も今月十日前後にロンドン出發一應歸朝復命することゝなつた、最も軍縮豫備交渉はこれで全然

失敗 に歸したものでなく松平大使は依然ロンドンに居殘つて絶えず英國側と連絡をとるはずであるが、今後米國側にして何等か思ひ切つた轉換策に出て來ない限り豫備交渉は殆ど續行の餘地がなくなり一擧に本會議開催となる情勢である、しかして右會議開催時期については米國は今日も依然四月頃を主張し、英國側は五月六日に皇帝即位廿五年祭が行はれるのを理由として六月頃を好都合としてゐる、よつて本會議の開催時期は結局六月頃となる模様である

佛伊兩相會見
コンミユニケ

【ローマ五日發國通】五日午前行はれたフランス外相ラバール、イタリー首相ムツソリーニ兩氏の會見に關し左の如きコンミユニケが發表された

ラバール佛外相、ムツソリーニ伊首相は五日午前パラツツオヴエネツイアに於て前後二時間に亙り第二回會談を遂げた、駐伊フランス大使シヤムブルン、イタリー外務次官スヴイツチ兩氏も右會談に列席した、またフランス外務省第一書記官サンレガ

米當局の惱み
局面打開策發見に

【東京特電五日發】ニユーヨーク來電―米國の軍縮豫備會議代表デヴイス氏は五日歸國するが、ルーズヴエルト大統領は同代表の報告を受けた後米國政府としての今後の方策を講究決定するものと豫期される、元來デ代表に與へられた訓令はワシントン條約に於ける比率を再現すべく固執することにあつて、一方英米兩國の固き提携説を流布することによつて日本の態度を牽制し軟化せしめることを豫期したが、局面の推移はその節書と反することゝなつたので、米國政府はこの際新な方針を確立する必要に迫られてゐるわけであつて、ワシントン政府は日英兩國の態度と國内輿論の動向とに鑑み何等か新規な打開策を發見すべく苦慮しつゝある

主力艦を廢せよ
米國カ博士の正論

【東京特電六日發】ニユーヨーク來電、四日ニユーヨークで開かれたキリスト教會聯合大會で同會幹事ウオルター・カーク博士は軍縮問題につき次の如く論じ聽衆に多大の感動を與へた

軍縮交渉の失敗は日本のみが獨り責任を負ふべきものでなく米國人も責任がある、米國はよろしく日本の提案を容れて主力艦の徹底的廢棄を行ふべくこの條件の下に均等海軍を許すことは卻て太平洋の平和を齎らすものである、また近く米國海軍は大演習を行ふ筈であるが吾人は世界平和のため反對せざるを得ない

米國と提携せば
東洋の領土は喪失
英ローザミア卿の痛論

【ロンドン五日發國通】英國保守黨の領袖ローザミア卿は五日サンデー・デスパツチ紙に左の如き論説を掲げてゐる

イギリスの平和主義者一派において英政府にアメリカと提携共同動作をさらしめんとなすものあるが、イギリスにいかなる政府が出來たとしてもかゝる愚擧を敢てすまい、若しこれを敢てしたならば日本は直ちにイギリスを離れ、自分一個で宣戰布告へ突進して四週間以内に香港、シンガポールおよびマレー半島を手中に收めるは確實であるがかゝる事態はアジアにおける英國の終焉を意味するものであるなほ日本の貿易競爭はまだ頂點に達してゐないが綿物工業においては早晩國際貿易界を獨占しやう

三國代表のゴルフ會談

日本の華府條約廢棄通告によりロンドンにおける軍縮豫備會議再開は全く絶望となりつゝあるが去月十四日の打合せにより松平代表、デヴイス及スタンドレー兩米國代表、イギリス外相、サイモン氏は十五日午前九時相携へてロンドン出發、ウオルトン・ヒースのゴルフ場に向ひ四代表打連れて雨中をゴルフ試合に興じつゝ重大岐路にたつにいたつた當時の豫備交渉問題について打解けた讀をなした（寫眞はサイモン氏の打撃を見守る日米代表（1）松平日本代表（2）ノーマン・デヴイス氏（3）スタンドレー提督）

軍縮の前途……と
日本の國際的地位
（上）
松岡洋右

（一）

最近數年來我國民は一九三五、六年の危機を高唱して來たが、陸海軍を除く外は多くは聲だけであつて、其所謂危機に對して果してどれだけの準備をしたであらうか、政黨は所謂危機が接近すればする程益々無力さを現實に暴露しつゝある、又國民の大多數も實は本當には目覺めては居ない、然し時は遠慮なく經過する。

我々は今や現實に一九三五年に直面してゐるのである、危機呼ばはりをする事自身が危機であるなど

ゝ洒落たやうな氣休めをいふ人もあるが、危機呼ばはりを避けたからとて危機は容赦するものではない、現にヒシ〳〵と迫りつゝあるではないか。

農村問題を始めわが政治、經濟の現實を直視し、眞劍に檢討を加へる人は何人と雖も我國の現狀が何等の危機を孕んでゐないと斷じ得ないであらう。

更に眼を國際關係に轉じて見ても殊更説明の要がない迄に危機が迫つてゐるではないか。

（二）

危機と言ふ言葉の内容も各識者の考へ方によつて色々と異るであらうが、私は之を國内的に見る時は實に人物の拂底こそ危機を將來する要因の第一と信ずる、現在我社會の指導的地位に立つ五十歳以上の人士中には一、二を除き人物なしと斷じ得る、次で國際關係に就て見るならば相當重大な外交問題で決裂の惧れがあれば卽ちそれが危機であるのだ、卽ち私の言ふ國際上の危機とは必ずしも戰爭の危險があると言ふ事ではない。

私は今我々の直面してゐる現實に就て危機を考察して見よう。

（三）

國民の多くが憂慮してゐた海軍々縮會議はどうなつたであらうか。

ロンドンに於ける豫備會談は十二月十九日の日英米三國會談を最後として事實上休會に入つたが、豫備會談で、我國は果して何物を得たであらうか、會談の當初から軍備權の平等、攻撃的軍備の最大限度を共通限の設定等何人も正面より論駁し得ざる堂々たる主張を振りかざして鮮かな仕切りで立上り、英米を完全にリードして終始受太刀を餘儀なくせしめた外交振りは、恐らく開國以來の武者振りと言つてよからう、脫退の決意から生じた會議の歸結とは言へ、要之は我國にとつては大きな收穫であつたと言はねばならぬ。

然し乍ら、この豫備會談によつて

司直の新方針
政界徹底的革新を目指して
先づ代議士から摘發

【東京特電六日發】司法部内には最近右翼分子が潜入してゐる模様で世上一部からこの點につき少からず疑ひの目を以て見られ非難を受けてゐるのは事實であるが、最近司直の新方針として傳へられるところによれば司法部は政界の徹底的革新の名目の下に全國に亙り不正事件の摘發主義をとるに至つたとの事である、右方針の手始めにまづ代議士にして議員の事業に關係する者の中に不正の事實ありや否やの點につき全國的に徹底的メスを揮はんとするものゝ如く、この情勢からして休會明けの議會においては人權問題を始め可成り急迫狀況を呈するであらう

南軍司令官へ
挨拶のため
小川市長赴京

大連市長小川順之助氏は南滿東軍司令官の着任に對する挨拶のため

休會明け議會に
溫和しく出る政府
政策遂行が妨害されゝば
斷乎解散の肚

【東京六日發國通】第六十七議會は來る二十二日の休會明けを待つて政戰展開されることゝなつてゐるが政府は徹迄愼重なる態度を持して近く各閣僚の意見を纏めて岡田首相の施政方針の演説を決定した上重要問題に對する答辯方針その他を打合せ議會に臨む事となつてゐるが

一、帝人事件人權蹂躙問題

一、增税問題

一、國策審議會

一、災害豫算の不徹底

一、爆彈動議の後始末

等に就いては飽迄誠意を披瀝して説明し反政府的感情を誘發するが如き態度をとらないやう注意する事となつてゐるが若し政府が右の如き方針で進むに拘らず政友會が政府の政策遂行を妨害する場合は斷乎解散の肚を極めてゐる模様である

失業救濟費
八十億弗の
支出を勸告か
七日議會に送る
ル大統領の豫算教書

【ワシントン五日發國通】來る七日議會に對しルーズヴエルト大統領が送るべき豫算教書内容に關し權威ある筋より聞知するところに依れば大統領は四日の教書に於て提唱した失業救濟費として一九三五年七月一日以後の一ケ年に於て總額八十億弗を支出すべき事を勸告する筈である、内四十億弗は五百萬人の失業者中三百五十萬人に職を與へるために支出されるものと觀られる、一方四日夜ホワイトハウスにおいて行はれた上下兩院の領袖會議においては今次のル大統領の救濟案が實施されるまでに聯邦救濟事業費として八億八千萬弗を支出すべき旨を申合せたが右金額は未支出豫算の殘額を以て之に充てる筈である

臧大臣一行
六日あじあて大連へ

【新京電話】滿洲國民政部大臣臧式毅氏一行の渡日は日滿融合に更に拍車をかけるものとして注目されてゐるが、いよ〳〵一行は六日午前十時發あじあにて出發した、臧大臣は王土木司長と同道奉天よ

石丸侍從武官
奉天から錦州へ

【奉天電話】滿洲國皇帝陛下は奉山沿線錦州並に熱河省各地駐屯滿洲國軍隊慰問の爲特に侍從武官石丸中將を御差遣ばさるゝ事になり同中將は五日夜十時半奉天驛着驛頭に出迎への臧奉天省長以下各廳長、各機關首腦部簡任官以上、第一軍管區司令部將校等多數と挨拶、少憩の後十一時十分發列車で錦州に向つたが朝陽、承德、靑島の軍隊傷病兵を慰問し十三日午後三時五十五分再度奉天着一泊の上十四日午後一時五十二分あじあで歸京の豫定

解散回避の
空氣
政友會部内に
濃厚となる

【東京六日發國通】政友會では鈴木總裁中心の强硬派は開會劈頭爆彈動議結末に就き展開戰を試み華々しく解散を受けようとなしてゐるが大多數の解散回避の心理は容易に動かぬ趣く表面的には解散せぬとの態度を持してゐるが解散回避の心理が最後の決定を支配し政黨側むに足らずとの感を新にするだらう、只政府が爆彈動議

過剰紡錘を
廢棄決定
ランカシア對策

大勢不即不離
聯携の問題と
民政の態度

板垣參謀副長
六日朝歸京す

對支政策確立の必要
―日滿支關係の動向―

上海にて　本社記者　相澤要

日滿支關係の情勢は本年度においてわが對支政策の上に根本的立直しを餘儀なくせしめてゐる卽ち事變後支那が表面的な對日接近策として汪精衛政權を樹て之によつて

北支では　停戰協定の善後處置を重ね南京では日支諸懸案中技術的問題においてのみ日本側の交渉に應じ、又わが外務當局も汪精衛政權を相手として日支關係整調を期待しつゝあつたのであるが、この一年有餘の成果において兩國關係整調の根本的要素には何等觸れる能はず支那側は汪政權によつて親日を擬裝してゐたことが漸次明かとなつて來たからである、私はこの關係を上海方面における視察によつてはつきりと知ることが出來た

日滿兩國　が東洋平和の確立といふ大局的見地から今後如何に支那を提携して行くか、またその相互關係に到達するまでの過程として支那に對してどういふ政策を採つたらよいか、この根本策を確立するのには、どうしても支那のほんとうの腹を見極めるといふことが當面の最も重要な課題である、この點からしてわれわれが支那を見る上に北支をその試驗臺とすることは根本において大きな誤謬を伴つてゐる、いふまでもなく北支那は關内戰以來停戰協定によつて

特殊區域　となつてゐるものであつて、萬一支那がこの區域において變な眞似をすることは直ちに日滿兩國に對する敵對行爲を意味するものであるから支那は極力北支那においては日滿兩國に接近して好意を見せないことには立ち行かないのである、ところが何等かうした拘束を受けてゐない南支方面においてはがらりと樣子が變つて來る、ここにおいてわれわれは支那のホントの政策の行はれる南支那においてこそ支那の眞の腹を知ることが出來るのである。この觀點から南支那に起りつゝある種々の事情を綜合するに、たとひ過去において通車通郵問題の解決並に南支那の無電聯絡、借款成立等の局部的或は技術的問題においては好轉しつゝあるとはいへさらにこの日滿支關係が今年も

一路好轉　を辿つて同じ道を進むかどうかといふことは大きな疑問である

ではなぜかうした悲觀的見方に立たなければならないかといふに滿洲事變によつて東三省の土地を失つたといふことが依然として深く支那國民の胸底に根強く喰ひ入つてゐると同時に國民政府の國内的立場からしてもかうした對立的目的をその政策の上に打ち樹てゝ置くことがその存續の意義を強からしめるからである、また今一つの判斷としては日本の國際的非常時といふこと、かうして日本の實際の力といふものを支那が信じてゐないからである、もしこの非常時に於て戰爭を行つた場合日本が負けるかも知れないといふ先入觀とその反面に英米の勢力といふものを非常に過信し過ぎてゐる結果滿洲事變といふ大きな怨みを持つ日本と手を握つて行かうなどとは考へても

及ばない　ところであつてまたさうした國際的勢力の最後い日本と手を握つたところで東洋平和ごころが決して己にとつて利益を齎すものではないと考へてゐるのである

支那側が何時も日支關係の打開策として滿洲問題といふものを持出してこれを解決さへすれば容易に日支關係は整調されると強調してゐるが、しかし滿洲問題がなぜ起つたか、また上海事變の原因をたづれたらこの支那側の言葉といふものは容易に鵜呑にするとは出來ない、滿洲事變は別問題としても多少なりとも日本が支那側の立場といふものを餘りにも考へ過ぎて徒らに輕率な好意政策を採つた曉には再び滿洲事變の二の舞ひを演ずる懼れのあることは判りきつたことだ

從つて日本としては支那がどういふ態度で日本に迫つて來ようとも常に何時でもしつかりした日本獨自の對支政策をもつて進んで行かなければならない

今支那側が事實上どういふ態度をもつて日本及び滿洲國に臨んでゐるかといふと國民政府の現在の實權者は汪である、事變後のこの事態を收拾する上に於て事變當時のやうな強硬な敵對態度を執れば直ちに支那自らが滅亡するの結果となるのを懼れて表面だけは親日を裝ひとにかく日本の鋭鋒を防がうといふ所謂〃親日〃を標榜させて汪を立たしめたわけである

そこで汪政權が如何なる

對日政策　を採つたかといふと滿洲國不承認といふ原則は飽迄も固持しながらたゞそれに觸れない北支の局地的解決及び南支の技術的問題を徐々にものにして來てゐる、しかしその政策はどこまでも糊塗的であつて根本問題に對しては一切交渉を避けてゐる、これは勿論蔣介石の對日政策の現はれであつてその實證としては北支那に全權として黄郛を派遣して日本と交渉せしめながらその最後の權限を自己の手中に握り通郵、通車の如きあれしきの問題にも解決に一年有餘も必要としたり、また南支においても汪政權を對日交渉の眞さもに立たせ裏面から嚴重にこれを指導して極めて緩慢なる解決手段しか執らなかつた、しかしその全權を握つてゐる蔣介石が如何なる眞意を持つてゐるか判斷することは困難であるが要するに今までの事實の道程から見れば今後これ以上對日接近政策においてさらに一歩を

進めること　はどうしても考へることは出來ない

既に昨年末から現在にかけて國民政府の態度なるものは明かに抗日政策への逆轉を思はせるものがある、その大きな理由はなんといつてもワシントン條約の廢棄通告によつて醸成されつゝある日本に不利な國際的氣運であらう

若しこれ以上日本に接近するならば支那側が採らんと欲する國際非常時政策が日本によつて覆へされる懼れがあり、出來るだけ日本より遠退いて形勢を監視してゐやうといふ意見に傾いた結果であるしからば如何なる政策を將來採らんとするか、いふまでもなく歐米依存政策である

事變後の諸種の事實から觀ても英國、米國、フランス、イタリー、ドイツ等の諸國が支那に急テンポな進出ぶりを示してゐるこれは勿論これらの列國が日本の對支勢力の衰微に乘じて權益獲得を目論んだ結果であるが、同時に支那が日本憎さに列國の勢力擴大を意識的に誘致したものに外ならない

これらの進出した勢力のうちでも從來の進出目標と違つて特に注目されるのは軍事的色彩を帶びた勢力である

例へば飛行機購入借款、武器購入借款の如きである、これらの裏面にはそれぞれ單なる商取引以外に何等か支那が國際非常時に處する軍事的對策として打ち樹てられた方針を含む秘密契約が結ばれてゐることは容易に窺ひ得られる

飛行機を買へば操縦の指導者が附隨し操縦指導者は支那の航空軍事計畫に參畫すべきことは明かなことである、軍事計畫に參畫すればする程支那當該本國との間の關係が外交的にも軍事的にも密接になることは明かで、また武器を賣れば同樣しかももつと重大な意義を持つて來るであらう、これらの勢力のうちで最近われわれの最も大きな關心を

惹くもの　は中國航空公司と米國のパン・パシフィック エヤーウエー・コーポレイションとの間に具體化した南太平洋定期航空路計畫である

中國航空公司は米國資本四割五分を含む米國勢力の支配下にある航空會社でこの會社と香港或はマニラを中繼としてハワイを經て米國に繼ぐパン・パシフィック會社の太平洋航空路はそれが商業航空の看板を持つにしろ日本の太平洋作戰に如何に重大な關係を有するかいふまでもないことである、いはんや米國はさらに北太平洋航空路を築かんとして居り、これが完成の曉は全太平洋の空はアメリカの動力によつて完全に覇權を握られ日本はこの大平洋を包む航空路によつて袋の鼠となるわけで……

太平有象　康德二年元旦　沈瑞麟

博我皇道　新年頌詞　張燕卿

探賾通微　滿洲中央銀行總裁　榮厚

擧國的支持による對滿政策の行進

在東京　日笠芳太郎

◇在滿機構改革に關しては議會にその合理性と妥當性とを缺く點に對して、遠慮なく之を指摘したがこれ等は政府が閣議においても明かにし、又議會においても說明した如く、一時的、暫定的方法として與へてを容認し、根本的の改革と整備とはこれを將來に期待する。それは、苟くも機構改革が行はれた以上、これが運用を完うすることを本旨とせねばならぬ。要は一意實績を擧ぐることに協力すべく滿洲の問題が緊要にして重大であることを知らば、區々の論議にこだはる如きは、愚の骨頂であるからだ。況んや、總ては人の問題であるにおいてをや。機構改革が完全に行はれても、結局は人の問題で、その人を得なかつたならば、機構が完備しても實績を擧げることは出來ない。然るに、今回の滿洲關係の人事は超越的の成功で、啻に滿洲にその人を得たばかりでなく、これがために政府の成功として、内閣補強の間接的效果とへも認められる有樣で、確に近來の傑作であつた。

◇擧竟人事の大成功が、機構問題の失敗と批難とを償ひ得て餘りありといふべく、有體にいはゞ機構などには頓着なく、その人に信賴し囑望してゐるので、今日これ以上の人事は困難といふよりも不可能と見られてゐる。卽ち、新軍司令官南大將は、滿洲事變發生當時の陸相であつたし、參謀副長板垣少將は事變當時の立役者であるから、この一事既に内外の聲望を集めてゐるが、更に長岡隆一郞氏を關東局總長に起用したことは、文治方面の稀有の逸材を拔いたもので、好評嘖々たるものがある。

勿論、事は一人や二人で成るものではないから、以下文武兩方面の陣容が整はねばならぬが、この三者の新任が對滿政策の指導精神に生氣あらしめ、必ずや新局面を打開するであらうことを期待さるゝ……

八相　旅順繁榮策

米國一流實業家の東亞視察團
三月出發、滿洲へも來訪

大空に手を伸す鐵道省の新計畫
航空聯絡委員會設置

全滿聯合會に

南洋……詳細發表希望

初日の出

大連卸相場

特産搬出不能で農商民の困惑
康平縣ペストの影響

【鐵嶺】康平縣下慢山屯のペスト調査の爲め現地に急行せる滿鐵四平街細菌檢査所長安村氏の一行は四日哈拉沁屯に到着し患者の血液檢査を行つた結果既報の如く腺ペストと確定し、慢山屯を中心に多數の患者あり情報のみにても死亡者三十五名、重患者十數名あり安村氏一行は五日朝愈々ペスト發生地たる慢山屯に向つたが

右情報に接した鐵嶺縣公署では五日午後一時より法庫康平開原縣の各關係代表者と共に緊急防疫會議を開催、民政部より衞生課長、奉天省警務廳衞生課長も列席し日滿官憲合同の防疫對策を研究したるが會議は餘程愼重に研究された模樣て、午後五時に至つたが

康平法庫間の通行は勿論法庫鐵嶺間も一切の交通全部を停止し沿線廿餘箇所に檢診見張所を設置し十數名の日滿警察官を配置して交通遮斷を嚴重に取締り防疫本部を鐵嶺に置いて滿鐵沿線への侵入を防ぐべく全力を傾注する事となつた

康平縣下慢山屯哈拉沁屯附近は大麻子胡麻の産地として有名であり鐵嶺から輸出される大麻子は殆ど此方面から搬出されるものであり又法庫附近一帶の大豆は鐵嶺新臺子市場に搬出されてゐるため今回の交通遮斷による影響は頗る甚大なるものあり、殊に新臺子の特産商は法庫方面からの大豆を生命とし毎日十六、七車の搬出あり、鐵嶺は七、八車に過ぎざるも大麻子類の搬出皆無となつたため市内の特産界は大恐慌を來してゐる

安東で開かれた新年子供大會
樂しいお正月の半日

【安東】安東童話協會安東滿鐵社員倶樂部では三日午後一時から晴日小學校で、午後六時から大和小學校で新年子供大會を開いた、特に大連つらな舞踊團から小さな舞踊家江さん、井上育子さんの外數名が見えて立派な踊りと其の御愛嬌振を見せて下さつた、集まる坊ちやん嬢ちやん四百餘、滿鐵社會係の鈴木さんが新しい一年への覺悟をお話しになつて開會の挨拶をされ十餘項に亘る演技があつた、大和小學校の伊藤先生の童話は何時もながら非常に面白かつたし、田中佐太郎さんの踊りと素朴な中に洗煉された趣味があり、みんない、藝術にうたれた滿足で一杯だつた、晝の方は四時に夜の方は九時に夫々散會、感銘深い新年の半日を過ごした【寫眞は田中佐太郎さんの踊】

各地の出初式
七日淺間町廣場にて

【奉天】新春を迎へて恒例の消防隊出初式は來る七日午前九時半より淺間町グラウンドに於て開催される、當日は定刻關屋所長の機器點檢あつて後、出動演習、放水演習を行ひ引續き消防自動車隊を列れて市中を行進「火の用心」のビラを撒布し、市民に防火思想を吹き込む筈なほ同日正午より知名士を招き祝宴を張る筈

【鐵嶺】當地滿鐵消防隊並に居留地義勇消防團は來る七日午前九時より恒例による消防出初式を擧行し鐵嶺神社に參拜器具點檢の後市中を行進して公會堂に到り新年宴を張ると共に例により消防手召集のためサイレンと警鐘を鳴らすにつき火災と間違へぬやう注意されたしと

【鞍山】鞍山消防隊の新年出初式は八日午前十一時から北二條町消防隊前庭にて華々しく施行さるゝが人員、機械器具の點檢操法及び恒例の消火演習等が行はるゝ筈である

鞍山年賀郵便

【鞍山】戸口の激増と躍進都市だけに今度の正月こそ大變だとは鞍山郵便局の暮からの覺悟であつたが、元旦から三日までの著發數を聞くと何んと年賀郵便だけで配達が五十五萬六千餘通、一方引受數が五十五萬六千五百餘通で、これ又五十五萬六千五百餘通と合計百十一萬二千六百餘通といふ次第で局内は全く賀状の大洪水、人々は新春の長閑さを謳歌してゐるのにこゝだけは文字通り戰場の樣な忙しさであつたと

會と催し

◇鞍山鐵嶋會初謠會　六日午前九時より梅田師範を迎へ左の通り鳥羽樓上にて開催△猩々△嵐山△八島△草紙洗△弱法師△海士△朝長△邯鄲△山姥△忠度△羽衣△奏上△小鍛冶△巴△隅田川△熊野△景清△百萬△祝言

滿洲の野猪を語る
野崎薫

滿洲の野猪

滿洲産の野猪については、松花江、烏蘇里、濃鴨附近の諸地方から捕獲したものについて學者が研究し夫々異つた所謂學名をつけてゐるが、或學者の研究によれば、此等のものは同一種であつて、從つて滿洲産野猪は「マンシウイノシシ」以外にはないとせられてゐる。

然らば滿洲猪は他の隣接地方産の猪に比してどんな點が違つてゐるかといふと、淺哺産のものに比して大型であることと、比較的毛色が[illegible]

滿洲猪は大きなものになると七十貫内外に達するものがあり、その毛色は揚子江産及其他の支那産野猪に比して非常に黑味が強い、即ち揚子江産のものは白色又は明灰色であるが、滿洲猪の幼獸及成獸の新しい毛の色は赤褐を帶びてゐるのである。又山西産の毛色は此等兩者の中間である。

滿洲猪の牡は又立派な牙を持つてゐる。濃鴨附近に産したものについて測定した記録によると、[illegible]

……あり、直徑は一吋八分の五であるから、長さが完全なものとして少くとも十二吋位に及ぶものになると長さが十吋、直徑一吋四分の一揚子江産のものでは長さ八吋、直徑一吋以上に出るものはない。

滿洲に於ては作物の繁茂する濕潤地又は松類の森林内に棲息してゐる。此等の樹木は野猪の食物に關係がある爲めで、此の中に生活すれば樹實に惠まれて飼食に困ることがないからである。こんなわけて野猪の分布區域は松、胡桃、檞樹の分布區域と密接な關係がある[illegible]

野猪の遊行

野猪は何を食つて生きてゐるかといふと、野草、樹皮、芽實（どんぐり）木賊、昆虫、時として鳥獸の死體、稀には人家近く現れて菜園、穀物畑を荒し、殊に玉蜀黍を食ひ荒すのである。

野猪には往々大群をなして山野を遊行する習性があつて、滿洲浦鹽一つ距てた烏蘇里地方では百頭以上の猪群を見ることは稀ではなく、又吉林省一面坡附近でも四十乃至百頭の猪群を見ることがあると同地方の獵師が語つてゐる。

斯樣な大群についての觀察記錄として、浦鹽極東大學アルセーニエフ教授の烏蘇里地方の所見を紹介しやう。

教授は最初猪群を見たとき、これは雲の影に違ひないと考へたが、近づいてからよく見ると、何とそれは百頭以上の大猪群で、間もなく猪の一頭々々をはつきり認められるやうになつた。群の中には一頭の特に巨きな野猪の背部が見はれた、漸次近づいて、足音や小枝の折れる音、牡の呼聲などがはつきり聞こえるやうになり、……

……そしてこのやうな大群には、妊娠した野猪及仔を持つてゐる……加はらないので、學者はこれを一つの性的事項と見る可きである……

繁殖の調節

猪逐詰物語

滿洲猴の增殖

[illegible]

正月の衛生

食べすぎ 飲みすぎと 二日醉の手當

腹こはし、下痢、慢性胃腸病の癒し方

縁起も榮養もよい正月料理

およそ、喜ばしいものは日の本のお正月料理でせう、――昆布がヨロコブに通じ、大豆、田作がマメ（健康の意）に通じ、數の子が子孫繁榮を意味し、屠蘇の酒は百藥の長といひ、勝栗はカツといふ縁起を尊んだもの――。

しかも、これらの食物は榮養分が多いので保健上にも大變よろしいのですが、兎角お正月は食べすぎ飲みすぎの上に運動不足に陥り易く、爲にお腹をこはして下痢したり、胃にもたれを感じたり、二日醉して心身ともに倦怠を覺えたりするよからぬ影響がつくのは感心いたしません。

それも、早く手當をすれば譯なく癒るものを、手當が遲れたり誤つたりして遂にコジらせ、慢性の胃腸病にまで追ひやるに至つては折角の年頭の雄企も、爲に蹉跌を來す心配も起るといふもの……。

二日醉の病理とその手當

醫學上からいふと、二日醉は急性アルコール中毒と胃カタルを併發したものです。アルコールは胃腸からよく吸收せられ、速かに尿中に排泄せられる性質のものでありますが、多く飲みすぎると、これを吸收して排泄する働きが間に合はず、爲にアルコールが體内に長く停滯して中毒を起し、所謂、二日醉の徴候を現します。

それで、二日醉を防ぐにも癒すにも、飲んだアルコールを早く體外に出して了ふ働き、つまり一種の新陳代謝作用を活潑にするのが第一です。――東京帝國大學名譽教授の澤村博士が、ヘーフエといふ微生物から造られた若素（わかもと）が、二日醉にとてもよく效くといつて飲酒家の間で盛んに服用せられてゐますが、これはヘーフエのもつ多種の活性酵素の働きによつて新陳代謝が促進されると同時に、利尿作用の著るしいプリン鹽基がヘーフエ蛋白から成生せられるからだと學界では解釋して居ります。

食べすぎの手當

食べすぎて胃にもたれを感じ消化不良に陥ると、大抵の人々がヂアスターゼを服んでゐる樣でありますが、元來ヂアスターゼは澱粉を消化するだけの作用しかないので、食べすぎた食物の消化を計る上に於て決して萬全なものではないのであります。

ところが、若素（わかもと）にはヂアスターゼは勿論お正月の食物に澤山含まれてゐる蛋白質を消化するプロテアーゼといふ要素や、脂肪を消化するリパーゼといふ要素が含まれてゐて、凡ゆる食物の消化、吸收を助けるばかりでなく衰弱してゐる胃腸の組織細胞に再生の活力を與へる多種の活性酵素を含んでゐますので、食べすぎ、飲みすぎから起つた胃腸病は素より、永年の慢性胃腸病でいろ／＼の療法も著效ない場合でも、腸胃の機能を病原から恢復して、速かに治癒に向はしめる效果があります。

榮養界の寵兒

ビタミンとは？

世間の考へは間違ひだらけ

ビタミンの發見は、一九一一年米國コロンビヤ大學のファンク博士が、米糠よりビタミンBを分離したのが最初だといはれ、其後各國の學者によつて續々と、A、C、D、E、F等が發見され、今後もなほ發見されやうとする形勢にあります。

併しビタミンの本態はまだ判然としないので、只動物實驗によつて、ビタミン缺乏食を與へるといろ／＼の病氣に罹つたり

發育が止まったり

する事實から、その存在と種類とを知ることが出來るのです。

世間ではビタミンを榮養素の一種と考へてゐる人が多い樣ですが、ビタミンは他の榮養素の樣に、直接體成分やエネルギーとはならないのです。只體成分やエネルギーとなる蛋白質、含水炭素、脂肪、無機物等の榮養素は、ビタミンがないと、完全にその職能を果し得ない事になるのです。

例へば含水炭素は、ビタミンBが無いと完全に代謝されず、爲に消化不良、發育不良、精力減退、脚氣といふ樣な病狀を現はし、鐵やカルシウム等の無機物は、ビタミンDの助けがあつて始めて完全に代謝されるので、Dの缺乏は灰分の沈着を妨げ、佝僂病や

抵抗力減退等を

引起すといふわけです。

ビタミンは人體内では絕對に合成されませんから、これを含む食物から攝るほかないので、まづAを含むのは肝油が第一であり、Bは米糠、小豆等、Cは野菜に多く、Dは鷄卵といつた樣なものですが、始終心懸けてさういふ食物を攝るといふことは容易ではありません。

殊に日本人の樣に白米を多く喰べる國民は、含水炭素代謝障碍、即ちビタミンB缺乏症が非常に多く、また無機物を多く要する發育盛りの小兒が、Dの缺乏から軟骨症や腺病質となり易い事はよく知られてゐる所です

ビタミンは斯く不足し易いものではありますが、元來さう多量に要するものではないので、專門的の知識のない人が、所謂ビタミン劑などを、むやみに用ひたのでは效果が少いのみならず、却つて有害な場合もあります。

最も賢明な方法は、各種の榮養素やビタミンを、綜合的に含有した若素（わかもと）の如き生物劑を服用することで、この若素（わかもと）中には、ビタミンBが非常に豐富にあるのをはじめとしてA、C、D、E等のビタミンも適當に含まれてゐて過剩症など起す心配もなく、含水炭素を多く攝る日本人にとつては最も適當な物であります。

殊に若素（わかもと）はビタミンの他にも、脂肪、蛋白アミノ酸、グリコーゲン、燐、鐵、カルシウム其他の體成分やエネルギーとなる榮養素をも含んでゐるので、その效果は一層强められます。

若素（わかもと）は錠劑二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓、粉末三十日量一圓六十錢といふ一日量數錢にも充たぬ廉價で東京芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から頒布され、滿洲國の各藥店で販賣してゐます。

早期診斷

紙上健康相談所

腎臟炎

慢性にならぬうちに治せ

◇◆…感冒や咽喉、耳、鼻等の病氣、稀には皮膚病、外傷、胃腸病、婦人病の經過中、または恢復期に起ることが多く、潛行的に來ることもありますが、大抵は急激に發熱、倦怠、呼吸促迫、背痛等があり、下痢を伴ふこともあります。

◇◆…次いでは浮腫が來て、尿が少くなり、その色が濃くなり、血尿を伴ふことが多く、血壓は自覺症狀ではないが、計つてみると稍亢進し、尿を檢査すれば蛋白質を混じ、ネフローゼ（腎臟症）を併發してゐる時は、殊に蛋白質が多くあります。

◇◆…慢性に移行すると容易に治りませんから、急性のうちに治すことが大切です、安靜にしてゐることが第一で、食餌に鹽分を制限し、蛋白質の多い動物性食品をあまり食べぬ樣、野菜や、灰分、ビタミンに富んだ食物を多く攝る樣にします。

◇◆…注意しなければならぬのは腎臟炎には何でも利尿劑を用ひればいゝ樣に考へるのは間違ひで、浮腫の少いものに、むやみに利尿劑を用ひるのは、却つて腎臟の機能を過勞させ、その衰弱をつのらせます。

◇◆…腎臟炎の治療に近來推獎されてゐるのは、澤村名譽教授發見若素（わかもと）の内服で、元來腎臟炎といつても局部的の病氣ではなく、一種の全身障碍ですから、若素（わかもと）の特長たる細胞原形質賦活作用によつて、腎臟はもとより、全身の機能を活潑にするといふ方法が推奬されるわけです。

◇◆…若素（わかもと）を服用すれば、著るしく利尿作用が促進されますが、これは全身の新陳代謝機能が活潑になる結果ですから、對症的な利尿劑と違つて、腎臟の機能を過勞するといふ心配はありません。のみならず若素（わかもと）は豐富なる榮養素、殊にビタミン類に富んでをりますので、この點からも全身の榮養を旺んにし抵抗力を增强して本病の治癒を早めることが出來ます。

春秋茲に三度

滿洲運動競技界の現狀と將來【2】

大滿洲帝國體育聯盟主事　久保田完三

大滿洲帝國體育聯盟の沿革 (二)

次に 大同元年九月には滿洲國における運動競技の最高試煉機關として、第一回滿洲國體育大會が企畫されました。この催しがどの程度迄成功するかは、當事者に投げられたる問題として當時種々に論議せられました。張學良沒落の晚年、彼は漸く體育運動のことに意を用ふるに至り、東北大學體育部を中心にこれが振興を目指しましたが、その目標が單に偶發的優秀選手養成にあつたが爲、これ等の選手に對しては特別の經濟的援助を公然やつて居ました。これは勿論アマチユアースポーツに於いて絕對に許されないところでありますが、かうした誤れる

方策 の結果が、最も尊ぶべき運動精神を廢頹墮落せしめ、更にこれが社會全般及學校にも唾棄すべき惡影響を及ぼし、學校に於いては運動選手は與へられた當然の權利の如く學業を怠り、學生間にも特殊扱ひを受ける樣になつて、一般スポーツ職業化の好ましからざる傾向を多分に招來したのであります。從つて競技道德等は保たれ樣がなく、審判員がプレーヤーからなぐられ、觀衆のざわめきに最も神聖なるべき審判の權限は奪はれ、競技中業にして中止する等の不愉快極まる場面が屢々繰返されてそれが當然のことの樣に解されて居たのであります。

滿洲 事變によつて學良の政權が一度地に失墜するや、體育界も亦餘りにも慘めな殘骸を留めて全く崩潰してしまいました。而して國家を背景とせず、民意の理解ある包容に育まれざる浮薄なる體育白芽の塔が、大風一過脆くも崩潰する切實なる實例を見せたのであります。この後に間も無く來れるものが卽ちこの體育大會であつたのです。

どの 程度の代表選手が集まり得るか、どの程度まで競技的秩序が保たれ、精神的訓練がなされて居るか、是等のことに多大なる關心をもつて、第一回滿洲國體育大會は十月二日秋晴に惠まれた運動日和の下に奉天省、吉林省、東省特區、新京特別市の四團體の參加を見て新京西公園運動場に開かれました。大會種目は男女陸上競技、男子バスケットボール、女子バレーボールの三種目に亘つて行はれましたが、この結果は豫想以上の成果を收め、滿洲國スポーツ界の將來に黎明の輝く希望を齎したのです。これは各地における指導者の熱心な努力の結果でありますが、又一面新國家の善政に影響されたところ決して少しとせず更にこの大會で各地方體育運動振興にある種の大きい刺戟となつたことをも認めなければなりません。本大會の男子バスケットボール優勝者新京チームは、同年十二月滿洲體育協會との間に成立せる日滿籠球定期戰の幕を切つて大連に第一回の遠征を決行しました。

越え て大同二年に至り、協會もやうやく順風に棹して幾多の事業を遂行しました。卽ち協會の組織方面においては各省、特區特市全部の支部組織を完了し、各縣體育協會もまた漸次設置さるゝに至り、足球、陸上、ラ式蹴球、滑氷各協會が加盟團體として創設されました。事業方面においては六月十八日全國五十四ケ所に開催せる建國記念第二回大運動會の擧催を始めとし種々の日滿交歡競技會が行はれ、日本よりは湯淺蹴球チーム、早大陸上部、滑氷部、城大滑氷部の來征あり、滿洲國よりは七月に全日本女子スポーツ聯盟の招聘を受け、九日、第一回全國女子排球大會を開催し、代表選手を決定、一行四十一名は奈良平安の歷史に床しい春日山麓美吉野グラウンドに開かれました第十回日本女子オリムピック大會に參加し、後各地を訪問して日滿女性の

親善 に多大の貢獻をなしたのであります。この大會に全日本女子スポーツ聯盟が陸上における選手權を特に滿洲國の爲めにも開放されましたことは感謝に堪へざるところであります。更に同年九月二十九日より三日間擧行せる第二回滿洲國體育大會には、男子排球、足球の二種目を加へ、關東州、興安省、黑龍江省が新に參加して、第一回に比しすばらしい躍進振を見せました。陸上競技に全種目の記錄を更進せる等は競技史上破天荒のことゝいへませう。同年十一月には、第八回日本明治神宮大會……大會總裁秩父宮殿下に……に浴したのみならず、關東、關西における日滿陸上競技會も滿洲國……(つゞく)

準決勝戰の二

トーナメント式 新選棋戰【其二】

平手　先 四段 加藤富久　四段 鈴木禎一

【圖は四一王迄の局面】

一	△四八玉	▲三二玉
二	△三八玉	▲五三銀
三	△六六歩	▲四四銀左
四	△六八銀	▲五五歩
五	△同歩	▲同銀
六	△五六歩	▲四四銀
七	△六七銀	▲五四銀

累計二十八手

講評 土居八段

△加藤君は五三へ馬を攻防に据ゑて堅く防備を施し、而して持久戰の方法を樹てたは、君の棋風に適した一策である。

▲鈴木君は敵の向飛車の構へに對し、無暗に飛先の歩を突き出すと却つて敵に乘じらるゝ惧れあるを以て、八筋は其のまゝ捨て置いて私かに敵の模樣を窺ひながら、二枚銀の運用を自由にする意味の下に、四四銀と上り、五筋の歩を切る方針を樹てたはよい。

觀戰記 七段 萩原淳

◇棋勢に應じた陣容整備

加藤氏は五三馬と八方に活用して、敵の壓迫を防ぎながら、徐々に自玉の整備にかゝる。

すると鈴木氏は四四銀と出て、次に五五歩と交換して一歩を手中にをさめ、さうして五四銀の二枚銀となさうとの趣向を立てた。これは自陣の主力を中央に集中して、そこで益々敵を壓迫する企圖であらう、卽ち敵を應戰に呼び出して、その間隙を狙つて、持角の強身を發揮しよう魂膽であるらしい。

さて兩氏共、その棋勢に應じた巧みな陣容の整備には、さすがに寸分の隙もない。戰ひは何れの方面から開始されるか、豫測し難いものがある。

日本棋院 大手合戰譜【廿六局】

先 四段 中川新　二段 伊藤きよ子

滿日敗退聯珠 (七局の二)

先番 四段 大橋秋峰　後手 三段 内田延克

講評　……

解說　六段 川口直樹

ラヂオ 七日

新京百キロ (MTCY 五六〇 午後六時—同十時)

六・〇〇 (東京) ニュース
六・二〇 政府公報 (滿語)
六・三〇 (京都) 講演「……の吉凶」理學博士新城……
七・〇〇 (東京) 寄席の……
八・三〇 時報・ニュース
八・四五 國民之時間「……」交通部大臣……
九・一五 (滿語) ……
一〇・〇〇 (哈爾濱) 北……

大連 (JQAK 六五〇)
京城 (JODK 九〇〇)

ラヂオ相談

斯んな雜音が這入って不愉快至極

【問】 當方のセットはベルエヤ七球ですが、昨年購入し一年になりますが、此の頃非常に雜音が大きく聽取に不愉快です、左につきお答へ下さい

(一) スイッチを入れるとサイレンのやうな音響を發して容易にとまらない

(二) 廣島、東京、名古屋、大連を中心とした波長の前後を聽取するとピーといふ音響が常に發して不愉快でたまりません

(三) 聽取中にジャーといふ音響を發して二、三秒後とまる (鞍山生)

【答】 これはスーパーの發振部が狂つて居るのですから、ラヂオ屋か良く經驗のある人に調整して貰はねばなりません (電々會社・係)

室內アンテナを張ると利益があるか

【問】 目下シャープダイン三……

電氣のない田舍どんな器械がよいか

【問】 電氣の無い田舍なので……

銀粒仁丹
寒さ襲ひ來る、今!!
仁丹の連用が何よりの防寒法!
Jintan
Vest Pocket Tonic and Mouth Refresher
Prepared by HIROSHI MORISHITA Osaka Japan
開胃整腸及口腔殺菌
滋養劑
高貴人參維他命日配製
銀仁丹
冬の街に山に家に
この冬も、到る處
仁丹の快い香りと
漲ぎる元氣で
寒さ知らずの悦びです!
仁丹で胃腸を旺盛に
榮養の熱化(カロリー)を期する事が
一番合理的な
新耐寒法だからです!
仁丹は、眞の寒さ克服の活力源として
今、誰れにも是非必要であるのです。
仁丹体温計と仁丹石鹸の本舗
森下博藥業所

肉彈卅士を組織 徹底的に猛獸追擊
乙班は雉獵に敦化へ出發す
追擊的獵法への展開

突如作戰變更 猛獸狩第三日

【新站にて島田特派員五日發】猛獸狩本部では長谷部團長、邊見幹事長以下各幹事其他世話役が五日午前九時半から本部の北滿ホテルに會合し、第一日の失敗の原因を探究したが結局

一、初日の失敗は積雪が豫想外に深かつたこと
一、團員があまり多人數であつた爲敏感な獲物が遠ざかつたこと
一、勢子の逐ひ出し方に不備の點があつたこと

等に歸着するので第三日以後の作戰さしては猛獸狩出動員數を制限し、全員を甲班、乙班に兩分して**甲班を猛獸狩班となし大連、奉天、新京より各十名を選拔して六日より八日まで猛獸狩を行ひ乙班はそれ以外の人員を以て組織し**六日午前十一時四十分新站發敦化に向ひ同地附近の**秋梨溝において雉獵を九日まで行ふ**さいふことに決定を見た、右の決定に基き長谷部團長、邊見幹事長は甲班を指揮することゝなり直に團員中より精鋭三十名を選んで甲班の編成を了り、あくまで目的の猛獸を獲得しなければ已まぬ意氣込みを以て全員一團となり追擊的獵法により本格的に行ふこととし或る場合には新站に引返すことなく獵場近くの滿人家屋に宿泊する覺悟を決めてゐる

猛獸狩便り (上)獵師小屋における長谷部團長 (下)獵場へ、獵場へ、鬪志に溢れて

密林の王者に挑む 甲班勇躍して出動

【新站にて島田特派員六日發】いよいよ決死的勇を揮つて密林の王者と鬪ふ猛獸狩第三日は來た、五日一日の休養によつて元氣百倍した狩獵團は五日深更まで協議を續けた幹部の決議に從つて甲班乙班の二班に分れて猛獸狩を決行することゝなつた、猛獸狩專門の甲班は更に甲乙兩班に分れ、甲班は新京奉天の二班を以つて組織し各班より十名づゝ選出し新站より馬橇にて老爺嶺の主脈海拔七十六米の朝陽山に向ひ、乙班は大連班より十名を選出して組織し六日午前十一時四十一分新站を出發し、敦化に向ひ七日早朝より敦化を中心として哈爾巴嶺方面に向ひ猛獸を追ふこととなつた、かくして六日午前六時甲班に選拔された新京奉天の二班射手二十名は本部北滿ホテル前にかれて集結されてゐた十五臺の橇に分乘し、邊見幹事長の指揮によつて先頭に日章旗と滿日社旗を飜へしつゝ勇氣凜々新站を出發した

この朝、天氣晴朗にして空はあくまで深く澄み渡り北々西の微風、氣溫零下三十四度であつたが十五臺の橇が折柄の旭陽を受けつゝ尺餘の積雪を蹴つて出動する樣は勇壯を極めた

なほ大連班たる乙班の指揮には長谷部團長自ら當るが、猛獸狩に參加しなかつた五十名の團員は乙班と共に敦化に向ひ、六日より四日間に亘つて秋梨溝において雉獵をなすこととなつた

敦化を擧げ 歡迎準備

【敦化特電六日發】わが社主催猛獸狩團は新站方面にて莫大の收獲を得、一行七十名は同地より午後三時半着列車にて着敦の筈で、全敦化は非常な意氣込みて歡迎準備を進めてゐる

鬪志溢る團員

【新站にて島田特派員五日發】日滿聯合猛獸狩の第二日目たる五日は團員一同前日の疲勞を回復して第三日目に備へるため休養となつたので、午前九時頃まで殆ど分宿所に閉ぢこもつてゐた、五日新站の氣溫は午前九時零下二十五度正午は同十六度であつたが一夜の熟睡に疲勞を醫して獵慾滿々たる一同は室內の蟄居に堪へず、正午頃から各自銃を携へて、雉の自由狩獵に出かけ、中には列車に乘つて六家子より遠く敦化方面まで長驅する人々もあつた

熱海の菱刈將軍
滿洲の軍官民の協力一致を切望
傷病勇士に涙の慰問

【熱海特電六日發】七日午前十時十分晴れの凱旋都入りをする菱刈明朗將軍は、熱海露木旅館に第一夜の夢を結び、六日午前九時半岡村少將、遠藤中佐、今岡少佐、丸山副官等を隨へて衞戍病院熱海分院を訪れ岡田分院長を通じ見舞金一封を贈り、滿洲戰線で名譽の負傷を受けた還送患者二十三勇士を特に娛樂室に集めて

慈父 の愛兒に對するが如く壯烈なる負傷當時の情景や其後の病狀を一人々々と具に一問一答し感慨無量の將軍は兩眼をうるませながら

みなさんの力鬪に對して感激に堪へません、どうか氣候のよいこの地で專心療養されて一日も早く元の體になられるやうに

と繰り返し慰めれば、將士一同感激して將軍の凱旋を心から祝ふと共に

仰せの通り全快して再び滿洲の戰線に向ひます

と誓つた、將軍は引續き其他の入院將士を見舞つて懇ろに

慰問 の言葉をかけ諸設備を隈なく視察した、露木旅館に歸つた菱刈將軍は明日の凱旋を控へ、在滿同胞に對する最後の言葉として特に左の如く語つた

自分は滿洲に在ること一年半、決して長くはなかつたが、滿洲國建國の草創の折から軍事、政治、外交、經濟、産業何れの部門とも多端であつた、從つて官民各方面と接觸する機會多くて親しみ深き滿洲を去るのは忍び難きものがあつたが、幸ひに

大過 なかつたことを喜んでゐる、今在滿機構は一層統制されたが機構を生かすものは人にあり、希くば人の和を得て軍官民ともに協力一致して我が對滿國策遂行に邁進されんことを望んでやまぬ、折角貴紙を通じてよろしく傳へられたい

と語り終つて將軍は鉈豆煙管でうまさうに煙草をふかし霞に煙る大島を眺めながら

君この邊には蜃氣樓は出ないかね

と記者に尋ね、將軍の心境は飽くまで明朗であつた

觀兵式豫行演習

【新京電話】八日陸軍始を壽ぎ新京において繰り擴げられる新任南軍司令官統監の觀兵式は、空に地に壯觀を呈するものとみられてゐるが、六日早朝より新京驛から中央通りに亘りこれが豫行演習が行はれ、零下二十度の酷寒を制し潑剌たる我が陸軍の精鋭を發揮し、空には〇〇隊の爆音、地には在京各部隊並に〇〇隊の〇〇隊が整然と並び閱兵式に分列式に觀兵式當日さながらの壯觀をみせた

鴨綠江上氷結

【安東六日發國通】例年なれば十二月にはいれば結氷する鴨綠江が本年は何十年來の暖氣に片々たる氷塊を浮べ青々と流れるまゝに新年を迎へた安東も、やうやく昨日零下十度の本格的寒氣に見舞はれて今朝は鴨綠江も殆ど氷に鎖された、名物の江上スケートリンクもこれなれば旬日ならずして開かれよう

屠蘇の香に醉ひ 新京に殺人事件
興行師高橋某絕命す

【新京電話】御屠蘇の醉を血しぶきで染め國都に初春早々血腥い殺人事件が起つた——五日夜五時頃市內富士町三丁目興行師高橋勝次(三)は廣瀬某(三)と共に市內室町二ノ二一春木事桝井米一(三)方に年始に赴いたところ、桝井方の客人安藤榮太郎(三)藤原豐(三)中村輿太郎(三)等と些細なことから口論となり、御互に正月酒に醉酊してゐたゝめ直に大立廻りとなりカッとなつた安藤等三名は矢庭に刃渡り一尺八寸の日本刀やメス、出刃庖丁等で無手の高橋等を滅多切りにしてその場に昏倒せしめた、高橋は直に滿鐵醫院に擔ぎこまれたが既にこと切れてゐた、傷は右胸部より肝臟に達する傷が致命傷らしく、この慘劇を目擊した廣瀨は語る

高橋と桝井は古くからの兄弟分で私は高橋の供をして桝井さん方に年始に來たのですが、恰度桝井さんは病床に臥してゐたので見舞の言葉を與へてゐた時、次の間から安藤が高橋等がゐるぞと呶鳴りこんで來たので、私は安藤を押へつけました、すると藤原と中村等がドヤ／＼と入りこんで來て〃正月早々暴れ込んで來たな〃と私が仲裁したのに因縁をつけ直ちに總立ちになつて高橋に切りつけたのです、誰が最初に斬りつけたか覺えて居りません、桝井さんは裏口から病院に避難して行つたやうです

と語つてゐるが、何か複雜な怨恨關係があるものと思はれてゐる

二對二の接戰
滿鮮卓球、午前の成績

滿洲卓球史上を飾る本社後援、滿洲卓球協會主催の第二回全滿洲對全朝鮮の對抗卓球試合は六日午前十時より滿鐵社員俱樂部に於て擧行、定刻兩チーム入場後、深堀朝鮮、吉丸滿洲兩主將の手により國旗掲揚し、前年度優勝チーム全朝鮮軍より優勝盃の返還、米野本社編輯局長の開會の辭、兩軍主將の交驩、ルールの協定等型の如くあつて午前十時二十五分朝鮮先鋒李對滿洲川島の第一戰より大會の幕は切つて落され、全滿洲軍先鋒川島奮戰の末一勝し幸先きよきスタートせしも二者敗れ形勢逆轉の鮮勢となつたが、鬪將河田輕く鄭を一蹴して二勝二敗の同率となり堂に溢るゝ觀衆の熱狂裡に午前中の試合を終る、戰績左の如し

◇第一回戰

全朝鮮軍 × 全滿洲軍

▼李俊性(二—三)川島得藏○ 十時二十五分開戰—十一時閉戰 審判鶴見(主)櫻井(副)兩氏 李(10—7、5—10、12—10、3—10、9—12)川島 第一ゲーム當初より接戰を續け李先づ一—〇とリードせしも櫻井また第二ゲームを奪つて一—一となし爾後兩者剛球の打ち合ひて終始し二—二後の第五ゲームは李九—七とリードせしも櫻井の速球よくきまり十二—九でとめを刺す

▼○朴在轍(三—二)片島實 十一時十分開戰、十一時五十分閉戰、審判鶴見(主)櫻井(副)兩氏 朴(10—8、9—10、10—4、10—12、14—12)片島 あがり氣味の片島第一ゲームを失したが漸く次ゲームを返して一—一となせしも續く第三ゲームは朴の消極的戰法功を奏して二—一朴リードとなし更に第三ゲームも九—八で朴リードして居たが片島よく頑張つて形勢を逆轉して二—二と漕ぎ付け更に第五ゲームもよく頑張りジュースを繰り返したが遂に十四—十二で最終ゲームを失す

▼○阿部鯛助(三—〇)田尻彌太郎 十一時五十五分開戰—午後零時五分 審判山路(主)櫻井(副)兩氏 阿部(10—7、10—7、10—8)田尻 田尻當りの出でず簡單に敗れる

▼鄭敵錫(〇—三)河田安夫○ 零時十分開戰—零時二十分閉戰 審判山路(主)櫻井(副)兩氏 鄭(4—10、8—10、3—10)河田 河田の速球、鄭の虛を衝き加ふるに鄭ミス多く河田ストレートで勝つ

春場所番附

【東京六日發國通】大日本相撲協會の十年春場所は來る十一日より兩國國技館に於て擧行されるが之に先だち六日午前五時三十分左の如く新番附が發表された

東方(幕內)		西方(幕內)	
橫綱	玉錦	大關	武藏山
大關	清水川	同	男女川
關脇	綾川	關脇	新海
小結	双葉山	小結	高登
前頭	能代潟	前頭	松前山
同	番神山	同	大邱山
同	幡瀬川	同	巴潟
同	旭川	同	錦華山
同	和歌島	同	瓊の浦
同	桂川	同	大潮
同	出羽花	同	綾昇
同	鏡岩	同	筑波嶺
同	海光山	同	出羽嶽
同	大浪	同	太刀若
同	磐石	同	土州山
同	富の山	同	綾若
同	楯甲	同	吉野岩
同	加古川(小野錦改)	同	大八洲
同	九州山	同	駒の里
同	玉の海	同	出羽湊

柳屋の飾窓を破つて盜む
滿人犯人、すぐ捕はる

六日午前三時ごろ市內連鎖商店街銀座通和洋雜貨商柳屋こと宮本壽之助氏方の電車通りに面した飾窓(厚さ三分一丈四方大)のガラスを何者か石を投げつけて破壞し內部に陳列してあつた縞入りワイシヤツ一個、カフスボタン六箱、時計鎖二箱計五十圓位の商品を盜んで逃走した、物音に驚いて眼を覺ました同店々員が後を追ひかけたが見失ひ小崗子署に屆出でたので同署員が檢證し三寸四方大重さ一貫目位の石を唯一の證據として犯人を嚴探中、同八時頃小崗子署管內露天市場を服裝に似合はぬ新しいオーバーを着込んだ一滿人を怪しいとみて訊問した所、懷中にカフスボタン類を所持してるので有無を言はせず本署に引致取調べた結果飾窓破りの眞犯人なる事を自白した

右は本籍旅順管內牧場驛黃嶺屯七八王志來(一八)と云ひ飾窓破り氣狂ひで昨年十二月二十日頃市內大龍街の連成洋服店及び王成百貨店の飾窓を石で破壞しオーバー都合三着を窃取し同署で手配中の者で、柳屋方の飾窓ガラス時價四百圓と前記王成百貨店のガラス時價三百圓位のを合してガラスだけで七百圓程の損害を與へたのは同署管內では最初の事であるが大連署管內にも二、三軒あるらしく取調中

奉天中學快勝 11—3
全滿中等アイスホッケー

【奉天電話】奉天醫大主催全滿中等學校アイスホッケー大會は六日午前十一時より醫大第一リンクにおいて開催、大連二中、大連商業とも今年は凍結なく練習不能を理由に出場せず、昨年の優勝チーム新京商業及び撫順中學、奉天中學の三チームによりゲームが開始された、この日零下十四度、氷のコンディション良好、堀、吉野兩氏審判の下に撫順中學對奉天中學戰は午前十一時より火蓋を切られた

奉中 11 (6 3 2) ― 撫中 3 (1 2 0)

スピードの點では奉中は撫中に一日の長を見せ、終始撫中を壓し、第二ラウンドに於て撫中は二點を盛りかへしたが遂に十一對三にて奉天中學先づ一勝した、メンバー左の如し

奉中 W 堀 谷 下川 田島 C 北神 D 瀨深 G 喜鍋
撫中 W 手井 永徳 間岩 C 副江 D 庭木 G 本根

かくて決勝戰は新京商業對奉天中學により午後二時開始された

香爐礁の滿人 消防隊を組織

香爐礁に私設消防隊の組織を計畫中の沙河口署管內香爐礁居住の滿人有志三十名は六日大連消防署の出初式を機として香爐礁消防隊の結成式並びに出初式を午前十一時から同礁內廣場において擧行した、沙河口署から小林保安主任が檢閱官として臨場し一場の訓示を與へそれより出初式に移り後同保安主任の講評があつて同十二時終式したが、滿人の私設消防隊は最初の事とて今後の活動を異常な注目を以て觀られて居る

上海觀光團歸る

ジャパンツーリストビウロー主催大連汽船會社後援の青島、上海觀光團一行は六日入港青島丸で無事歸連した、入港に先だち一同は午前十一時一等食堂室に參集し解散式を擧行、青島丸事務長、觀光團萬歲、ツーリスト・ビウロー萬歲を三唱し一同頗る元氣にて上陸した

はるびん丸 七日午前八時二十分大連港外着豫定

安樂椅子

狂人じみた昨年末來の暖かさに一番弱り切つて居たのは大連の各運動具屋さん…例年十二月の聲を聞くとシーズンをひかへて大量に仕込んであつたスケート具が、猛のはえたやうに賣り捌かれて、十二月末には全部賣り切れ、それから賑かな正月を迎へるのだが…

◇……

あてこんだボーナスもこの暖かさで他の子供の用具に轉向したのか、一向はかばかしく賣れず例年に比べて數量約半分で些か四苦八苦、それでも四日夜來からチョイと寒くなつたのでやゝ安心の態。

◇……

とはいふものゝ前途未だ安心を許さずとあつて昨今御神酒洗米、某店の主人なげいて曰く「戰爭づけに鏡ケ池で寒中水泳でもやつて呉れ!」

由比正雪 (187)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

千丈の堤も蟻穴より

「ウヽさうか。丸橋は槍を把つては當時並ぶ者のなき達人ではあれど一徹者と聞き及ぶ。それが酒に醉うては無法な事も致したのであらう」

「左樣でございます。所謂きちがひ水とやらで、深く詫びられては怒る事もなりません」

「あゝさうか、併し能く穩かに濟ました感心々々」

「就きましてはお父上、明朝遠國へ向け手前は出立いたします。依つて今晩お別れに參りましたが、御身を御大切にあそばして、何卒お健固にお過し下さるやう」

「遠國へ參る。それは何う云ふ理由か、定めしそれには仔細ある事であらう。さアその譯を申せ」

と言つた。時に八郎右衞門が、

「其儀に就いては神文の手前申し上げる譯には相成りませぬ」

宗的は之を聽くと、サッと顏色を變へて、

「何を申す、神文の手前その仔細を言ふ事は成らぬと、コレ、八郎右衞門、それは穩かならざる事である。抑も神文と申すは世に現すまじき事を神に誓いて認めた物だぞ、此の太平の世に神文誓紙を致したとあらば反逆を企みしに相違ない、又謀叛ならば目指すは將軍家であらう。さ、其仔細を申せ」

と詰問られて八郎右衞門は暫く考へてゐたが、

「御意にはございまするが、此儀は申上げる事は成りませぬ。善惡に係はらず一度神文を致して誓ひし上は、たとひ親なればとて此の事は口外いたされませぬ」

「控へろ、言はぬと申す共言はせねばならぬ。併し貴樣が此の事の首謀者ではよもあるまい。定めし首領は他にある事と思ふ。さアそれは何人なるか申せ。言はぬか」

と一刀を膝元に引き付けた。

その時兄の藤四郎は、

「コレ八郎右衞門、御老體の御父上に御苦勞をかけるは不孝であるぞ。まア能く考へて見ろ、此の太平の世の中に浪人共が徒黨いたして平地に波を揚げるやうな大事を謀すは無謀な事だ。又上には松平伊豆守殿をはじめとして名宰相多く在せば、烏合の勢にて不軌を謀ればとて成就いたす事は萬に一つも成らぬ事だ。それとも國主大名が此の事に加擔いたして居るか、若し諸侯が首謀者なればとて、基礎の堅固なる徳川の御家を覆へす事は成るまい。さ、其首謀者は何人なるか申せ。それを言へ。コレ御父上は涙を零して居らせられる。さて／＼不孝な奴だ、此事他に洩れいたさば貴樣は申すまでもなく御老年の御父上も捕へられて嚴科に處せられる。それをお傷ましいと思はぬか。サア、言へ、申さぬか」

と詰め寄つた時に宗的が、

「藤四郎、此奴を縛つて所の場に伴れて行け、おれが責めてくれる。エ、縛れ／＼」

「暫くお待ち下さい」

と藤四郎は和める。

八郎右衞門はホッと歎息して、

「今は致し方ございません。言ふまじき事にはございますが、御父上又母上の御身に繩をかけるは此の上もなき不孝。武士道に背きし事にはございますが、大事を申上げます。此の首領は……」

「何者だ」

と、宗的は進み寄る。

「由比正雪先生にござる」

「ウ――ム。由比正雪が此の大事を企み居つたか。彼は浪人なれど諸侯にも劣らぬ權識を備へ、又多くの浪人共を扶持いたし居る。それが謀叛を企てるとは合點のゆかぬ事だ。今正雪は得意の絶頂。それでありながら徳川の御代を亂さんとは、嗚呼天魔の魅入りし所爲か、シテ主立ちし者は」

「柴田三郎兵衞、丸橋忠彌、金井半兵衞、吉田初右衞門、佐原十兵衞、加藤市郎右衞門等にございます」

「シテ、其大事を舉げる手段は……」

「江戸市中に火を放ち、其混雜に紛れて、紀伊殿御登城と號して登營仕り、將軍家を擒虜となして駿府に居らるゝ正雪殿の許に走り、久能山に立籠ります」